

平成21年9月期 決算短信

平成21年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 浜松ホトニクス株式会社

コード番号 6965 URL <http://www.hamamatsu.com/ja/ir/index.html>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 書馬 輝夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 嶋津 忠彦

定時株主総会開催予定日 平成21年12月18日

配当支払開始予定日

TEL 053-452-2141

平成21年12月21日

有価証券報告書提出予定日 平成21年12月18日

(百万円未満切捨て)

1. 21年9月期の連結業績(平成20年10月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|--------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 21年9月期 | 71,976 | △27.2 | 3,741 | △81.3 | 4,794 | △77.0 | 1,791 | △86.3 |
| 20年9月期 | 98,811 | 2.6 | 20,052 | 0.9 | 20,882 | 3.5 | 13,117 | 9.0 |

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり 当期純利益 | 自己資本当期純利 益率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|--------|------------|-----------------------|----------------|----------|----------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 21年9月期 | 22.29 | 22.12 | 1.5 | 2.9 | 5.2 |
| 20年9月期 | 163.28 | 161.94 | 11.2 | 12.1 | 20.3 |

(参考) 持分法投資損益 21年9月期 68百万円 20年9月期 89百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------|---------|---------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 21年9月期 | 158,026 | 117,452 | 73.3 | 1,441.44 |
| 20年9月期 | 174,991 | 122,363 | 69.0 | 1,501.62 |

(参考) 自己資本 21年9月期 115,885百万円 20年9月期 120,721百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|--------|------------------|------------------|------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 21年9月期 | 9,227 | △27,647 | △7,319 | 18,007 |
| 20年9月期 | 20,225 | △14,043 | 4,246 | 44,805 |

2. 配当の状況

| | 1株当たり配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産配当 率(連結) |
|----------------|----------|--------|--------|-------|-------|---------------|--------------|----------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 20年9月期 | — | 20.00 | — | 26.00 | 46.00 | 3,703 | 28.2 | 3.2 |
| 21年9月期 | — | 23.00 | — | 7.00 | 30.00 | 2,415 | 134.6 | 2.0 |
| 22年9月期 (予想) | — | 15.00 | — | 18.00 | 33.00 | | 120.6 | |

(注)平成20年9月期の期末配当金には、記念配当3円が含まれております。

3. 22年9月期の連結業績予想(平成21年10月1日～平成22年9月30日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期 純利益 |
|-----------------|--------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期 連結累計期間 | 36,400 | △5.2 | 1,100 | △65.9 | 1,200 | △66.6 | 500 | △59.5 | 6.22 |
| 通期 | 74,800 | 3.9 | 3,500 | △6.5 | 3,700 | △22.8 | 2,200 | 22.8 | 27.36 |

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 — 社 (社名) 除外 — 社 (社名)

(2) 連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 有

(注) 詳細は、18ページ「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」及び22ページ「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年9月期 83,764,984株 20年9月期 83,763,184株
- ② 期末自己株式数 21年9月期 3,369,439株 20年9月期 3,369,003株

(注) 1株当たり当期純利益(連結)の算定の基礎となる株式数については、42ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 21年9月期の個別業績(平成20年10月1日～平成21年9月30日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|--------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 21年9月期 | 61,518 | △27.1 | 925 | △94.0 | 2,795 | △84.1 | 994 | △91.3 |
| 20年9月期 | 84,434 | 3.6 | 15,353 | 3.0 | 17,607 | 4.4 | 11,381 | 5.3 |

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 |
|--------|------------|-------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年9月期 | 12.35 | 12.26 |
| 20年9月期 | 141.43 | 140.27 |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------|---------|---------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 21年9月期 | 144,504 | 108,352 | 75.0 | 1,345.49 |
| 20年9月期 | 159,444 | 111,521 | 69.9 | 1,384.87 |

(参考) 自己資本 21年9月期 108,352百万円 20年9月期 111,521百万円

2. 22年9月期の個別業績予想(平成21年10月1日～平成22年9月30日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|---------------|--------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期 累計期間 | 30,900 | △8.6 | 200 | △89.4 | 1,200 | △67.1 | 800 | △54.2 | 9.93 |
| 通期 | 64,300 | 4.5 | 1,600 | 72.9 | 2,800 | 0.2 | 1,900 | 91.0 | 23.59 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項は、添付資料5ページ「1. 経営成績 次期の見通し」をご参照ください。

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

当期の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、米国のサブプライムローン問題に端を発した金融危機が实体经济に多大な影響を及ぼし、世界経済の減速に伴い景気は後退局面に陥りました。また、急激な円高の進行もあいまって企業収益は悪化し、大規模な生産調整が行われ、設備投資が大幅に減少するなど、景気は極めて深刻な状況の中で推移いたしました。

このような状況におきまして、当社グループは、独自の光技術によって培われた高い競争力を有した製品の積極的な販売活動に努めてまいりましたが、関連業界における需要は全体的に低調であり極めて厳しい状況が続きました。このような中、この難局を新たなチャンスとしてとらえ、平成21年2月に浜松ホトニクス総合展示会「PHOTON FAIR 2009」を開催いたしました。この展示会では、対外的には、当社が現在開発を行っている新技術や将来における事業収益の糧となりうる研究開発成果をいち早く関連業界に発信・提案し、新たなビジネスの開拓を図りました。一方、当社グループ内におきましては、これを契機にして、役職員一同が目指すべき方向性を共有した上で、技術開発のスピードをこれまで以上に速め、既存の製品群や製造コストの見直しを行い、さらには今後の成長が期待される新技術分野に経営資源を集中させるなどの対応を推し進めることで、将来に向けての企業体質の強化に努めてまいりました。

なお、当連結会計年度の業績につきましては、海外売上げ、国内売上げともに大幅な減少を余儀なくされました結果、売上高は71,976百万円と前年同期に比べ26,834百万円(27.2%)の減少となりました。一方、利益面につきましても、売上高の大幅な減少と原価率の上昇などにより営業利益は3,741百万円と前年同期に比べ16,310百万円(81.3%)減少し、経常利益は4,794百万円と前年同期に比べ16,088百万円(77.0%)減少し、当期純利益につきましても1,791百万円と前年同期に比べ11,326百万円(86.3%)の減少となり、遺憾ながら減収減益となりました。

セグメント別の状況(売上高につきましては、セグメント間の売上高を含んでおります。)

①事業区分別の販売状況

a. 光電子部品事業

光電子増倍管は、前連結会計年度において米国の医療費補助削減の影響によって医療機関等における設備投資が抑制されていた反動もあり、期を通じてPET装置向けの売上げが堅調に推移いたしました。しかしながら、比較的景気変動を受けにくい分野でありました血液分析などの検体検査装置向けの光電子増倍管の売上げが若干減少したほか、鉄鋼材料の成分を解析する装置に組み込まれる発光分析向けの光電子増倍管の需要が減少いたしました。その他産業分野におきましても製造業界全般における景気減速の影響を受けて需要が急速に冷え込んだ結果、光電子増倍管の売上げは減少いたしました。

イメージ機器及び光源は、医用分野におきまして、歯科口腔内及び胸部X線撮影向けのX線シンチレータが、景気減速の影響を受けながらも若干の売上増を確保することができましたが、産業分野におきましては、X線非破壊検査用のマイクロフォーカスX線源及び精密部品を高精度に接着するスポット光源が、製造業界全般にわたる設備投資抑制の影響を強く受けた結果、イメージ機器及び光源の売上げは大幅に減少いたしました。

光半導体素子は、国内外の景気減速の影響を大きく受けた結果、MEMS(注)技術を用いて多機能・高性能化し、これまで順調に売上げを伸ばしておりました主力のシリコンフォトダイオードや高感度な画像が得られるイメージセンサの売上げが減少したほか、自動車内の高速情報伝送を実現する車載向けのフォトICも、大幅に売上げを減少させるなど、光半導体素子といたしましては、景気減速の影響が自動車、FA、半導体、光通信関連業界向けなどを中心に全業種に及び、大幅に売上げが減少いたしました。

以上の結果、光電子増倍管、イメージ機器及び光源、光半導体素子をあわせました光電子部品事業といたしましては、売上高は61,939百万円(前年同期比26.4%減)、営業利益は12,847百万円(前年同期比53.5%減)となりました。

(注) MEMSとは、マイクロ・エレクトロ・メカニカル・システムの略称で、半導体材料を三次元的に微細加工する最先端技術です。

b. 計測機器事業

画像処理・計測装置は、食品に混入した異物の検出等に用いられるX線ラインセンサカメラが、食の安全性に対する社会のニーズに合致し、食品工場内のインライン検査に適していることや高感度かつ高速処理能力を有すること等を評価されて堅調に推移いたしました。しかしながら、急激な景気減速による関連業界の設備投資抑制の影響は大きく、産業分野向けの半導体故障解析装置や創薬関連企業の研究開発用途での需要が高まっていたドラッグスクリーニングシステムの売上げが大幅に減少するとともに、主力のデジタルカメラにつきましても、バイオ分野のOEMは堅調であったものの、国内の工業計測分野では低迷いたしました。

この結果、計測機器事業といたしましては、売上高は10,218百万円（前年同期比30.7%減）、営業利益は237百万円（前年同期比90.5%減）となりました。

c. その他事業

その他事業の売上高は569百万円（前年同期比11.0%減）、営業損失は18百万円（前年同期の営業損失は132百万円）となりました。

②所在地別セグメントの販売状況

日本は、医用分野において、北米向けを中心に、PET装置向けの光電子増倍管の売上げが堅調に推移いたしました。しかしながら、アジア及び国内向けを中心に、歯科用のX線イメージセンサの売上げが、また、欧州向けを中心に、車載ネットワーク通信向けのフォトICの売上げがそれぞれ減少したことに加え、国内及びアジア向けを中心に、精密部品を接着するスポット光源及び半導体故障解析装置など、産業分野においても売上げが減少いたしました。この結果、売上高は62,125百万円（前年同期比27.1%減）、営業利益は9,953百万円（前年同期比60.1%減）となりました。

北米は、PET装置向けの光電子増倍管の売上げは堅調に推移したものの、光半導体素子及び画像処理・計測装置の売上げが減少したことに加え、売上高を円貨に換算する為替レートが円高となったことから売上高は減少しております。この結果、売上高は20,689百万円（前年同期比21.1%減）、営業利益は284百万円（前年同期比62.9%減）となりました。

欧州は、車載ネットワーク通信向けのフォトICなどの売上げが減少したことに加え、売上高を円貨に換算する為替レートが円高となったことから売上高は減少しております。この結果、売上高は18,151百万円（前年同期比25.1%減）、営業利益は1,724百万円（前年同期比46.5%減）となりました。

その他地域は、売上高は2,565百万円（前年同期比3.0%増）、営業利益は290百万円（前年同期比48.1%減）となりました。

次期の見通し

今後の世界景気の先行きは、一部には回復の動きがみられるものの、欧米を中心とした景気動向は不透明で、個人消費や設備投資の足取りは依然として重く、なお深刻な状況が続いております。さらに各国の政策的な景気刺激策も一部においては終了しており、先行き厳しい状況を予想しております。

このような厳しい経営環境ではありますが、平成22年9月期の連結売上高については74,800百万円（前年同期比3.9%増）を見込んでおります。利益面につきましては、為替相場の動向など不安定要因はありますが、営業利益3,500百万円（前年同期6.5%減）、経常利益3,700百万円（同22.8%減）、当期純利益2,200百万円（同22.8%増）を計画しております。なお、通期業績見通しの前提となる為替レートにつきましては、1米ドル=90円、1ユーロ=130円を想定しております。

平成22年9月期(平成21年10月1日～平成22年9月30日)

①連結業績予想

(単位：百万円)

| | 第2四半期 連結累計期間 | | 通 期 | |
|-------|-----------------|-----------|--------|-----------|
| | | 前年同期比 (%) | | 前年同期比 (%) |
| 売上高 | 36,400 | △5.2 | 74,800 | 3.9 |
| 営業利益 | 1,100 | △65.9 | 3,500 | △6.5 |
| 経常利益 | 1,200 | △66.6 | 3,700 | △22.8 |
| 当期純利益 | 500 | △59.5 | 2,200 | 22.8 |

②単独業績予想

(単位：百万円)

| | 第2四半期 累計期間 | | 通 期 | |
|-------|---------------|-----------|--------|-----------|
| | | 前年同期比 (%) | | 前年同期比 (%) |
| 売上高 | 30,900 | △8.6 | 64,300 | 4.5 |
| 営業利益 | 200 | △89.4 | 1,600 | 72.9 |
| 経常利益 | 1,200 | △67.1 | 2,800 | 0.2 |
| 当期純利益 | 800 | △54.2 | 1,900 | 91.0 |

(2) 財政状態に関する分析

当期の資産、負債及び純資産の状況

流動資産の主な変動は、有価証券及び未収還付法人税等（流動資産その他）の増加はあったものの、有価証券の取得などにより現金及び預金が17,499百万円、受取手形及び売掛金が6,701百万円それぞれ減少したことから、流動資産は前連結会計年度末に比べ14,990百万円減少しております。

固定資産の主な変動は、減損などにより有形固定資産が2,222百万円減少するなど、固定資産は前連結会計年度末に比べ1,974百万円減少しております。

この結果、当連結会計年度末の総資産は前連結会計年度末に比べ16,965百万円減少し、158,026百万円となりました。

流動負債の主な変動は、支払手形及び買掛金が5,257百万円、未払法人税等が2,752百万円それぞれ減少したことなどにより、流動負債は前連結会計年度末に比べ6,068百万円減少しております。

固定負債の主な変動は、退職給付引当金は799百万円増加したものの、長期借入金が返済などにより6,753百万円減少したことから、固定負債は前連結会計年度末に比べ5,985百万円減少しております。

この結果、当連結会計年度末の負債合計は前連結会計年度末に比べ12,053百万円減少し、40,574百万円となりました。

純資産は、配当金の支払3,945百万円などにより利益剰余金が減少したこと及び為替換算調整勘定が減少したことなどから、当連結会計年度末の純資産は前連結会計年度末に比べ4,911百万円減少し、117,452百万円となりました。

当期のキャッシュ・フローの状況

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは9,227百万円となりました。前年同期と比較しますと、売上債権の減少などはあったものの、税金等調整前当期純利益及び仕入債務の減少などにより、10,997百万円の収入減となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは△27,647百万円となりました。前年同期と比較しますと、有価証券の取得による支出及び3ヶ月超の定期預金への預入支出の増加などにより、13,604百万円の支出増となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは△7,319百万円となりました。前年同期は、転換社債償還充当金の返戻により、4,246百万円と資金増でありましたが、当連結会計年度は配当金の支払及び長期借入金の返済などにより、7,319百万円の資金減となりました。

以上により、当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて26,797百万円減少し、18,007百万円となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

| | 平成17年 9月期 | 平成18年 9月期 | 平成19年 9月期 | 平成20年 9月期 | 平成21年 9月期 |
|--------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 自己資本比率(%) | 40.4 | 54.2 | 66.4 | 69.0 | 73.3 |
| 時価ベースの自己資本比率 (%) | 117.9 | 166.2 | 156.6 | 116.9 | 109.4 |
| キャッシュ・フロー対有利 子負債比率(年) | 2.2 | 1.5 | 0.8 | 0.6 | 1.1 |
| インタレスト・カバレッ ジ・レシオ(倍) | 82.7 | 111.1 | 123.0 | 112.8 | 57.5 |

(注) 上記各指標の算式は次のとおりであります。

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

- ※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
- ※ 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
- ※ キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。
- ※ 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を利用しております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

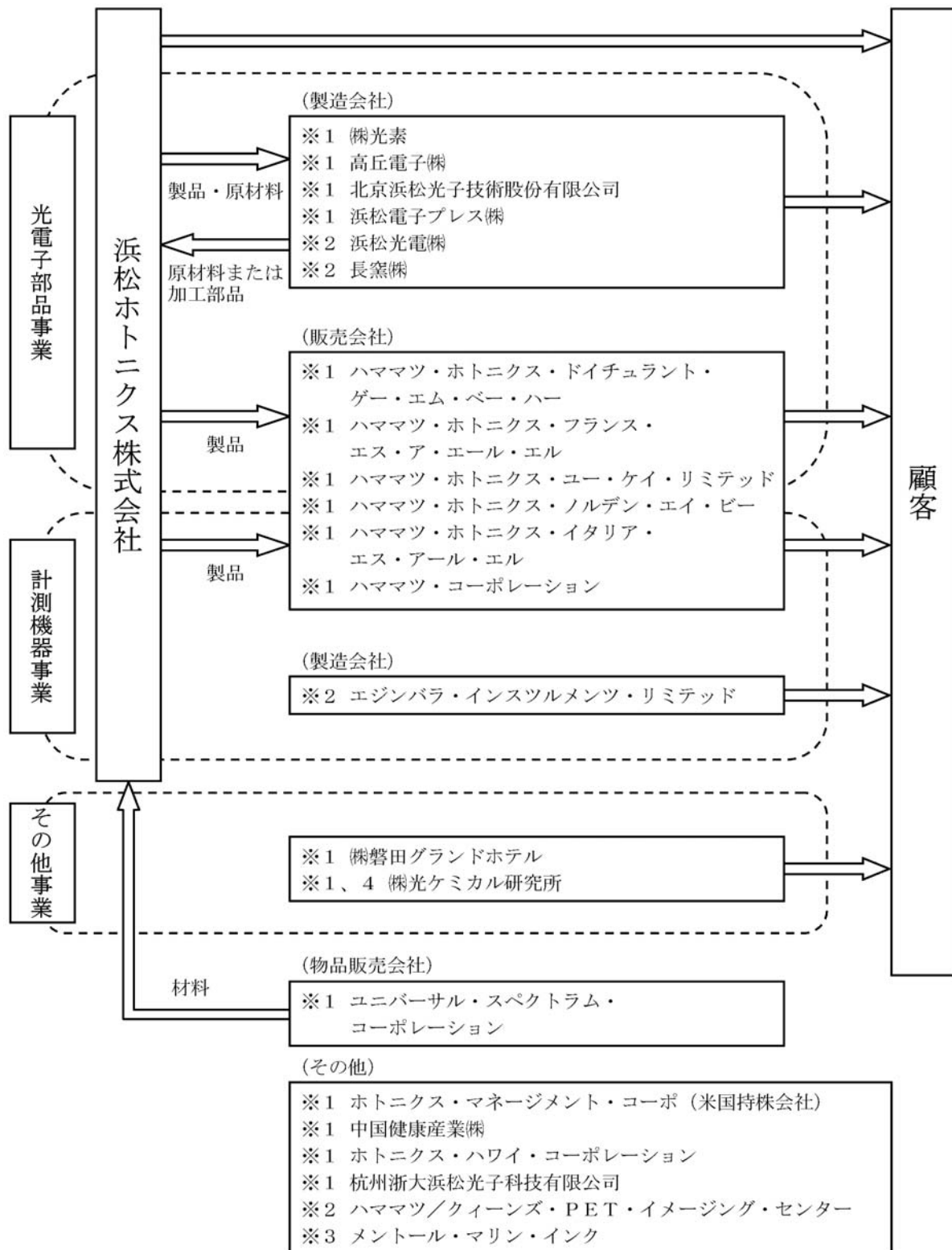
当社は、21世紀における光のリーディングカンパニーとしての地位を確立するため、長期的な企業価値の拡大に向けた技術開発及び光産業創成のための成長投資は必要不可欠なものと考えており、そのための内部留保を高水準に維持してまいります。

また、株主の皆様には、配当による成果の配分を第一に考えております。そのため当社は、長期的な展望に基づく企業収益力の充実・強化を図ることで、1株当たり利益の継続的な増加による、配当の安定的な増加に努めることを配当政策の基本方針としております。

この基本方針のもと、平成16年9月期から平成20年9月期まで5年連続で増配を行ってまいりましたが、当期(平成21年9月期)の配当金につきましては、前記のとおり大変厳しい決算内容となりましたため、誠に遺憾ながら前期に比べて1株につき16円減配の30円(中間配当23円、期末配当7円)を予定しております。

平成22年9月期の配当金につきましては、次期業績予想を基に、1株当たり年間33円(中間配当15円、期末配当18円)を実施する予定であります。

2. 企業集団の状況



(注) ※1 連結子会社
 ※2 持分法適用関連会社
 ※3 持分法非適用関連会社
 ※4 清算処理中であります。

3. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社は、光検出器、光源および画像技術等の基礎技術において、世界に通じるトップレベルの製品を造ることで光子工学(ホトニクス)の応用技術の開発とその応用技術を用いた新しい光産業の創成を目指しております。しかしながら、光と物質との相互作用は自然界における種々の現象の基礎ですが、そのほとんどの部分は学術的に未知未踏であるが故に、新規産業創成のための基礎技術を生み出す宝庫でもあります。当社は、このように無限の可能性のある光をキーテクノロジーとして、当社が長年にわたり培ってきた知識を基に新たな光技術を開発し、これを基礎として日本発の新産業を興すことで、人類に貢献することを基本理念としております。

(2) 中長期的な会社の経営戦略

当社は、光についての新しい知識を創造し、光技術を発展させ、光産業を隆盛にし、以って全世界人類を真の健康にするため、バイオ、医療、情報、通信、エネルギー、物質、宇宙・天文、農業等の分野において、引続き基礎研究・応用研究を推進してまいります。21世紀は企業にとって、真の新しい知識は利益の源泉であるとの認識のもと、日本発の新たな光産業の創成により、大量生産を視野に入れた技術開発、市場開発を積極的に行うことで収益を拡大させるとともに、投下資本に対する収益性の向上に努めることで、企業価値の増大を達成してまいります。そのための経営指標として、当社は、総資産当期純利益率(ROA:売上高利益率×総資産回転率)を重要視してまいります。

(3) 会社の対処すべき課題

当連結会計年度は急激な景気後退局面に直面し、当社グループの業績は遺憾ながら減収減益となりました。今後の先行きにつきましても、景気反転の時期、回復の度合いなどは極めて不透明な情勢で、当社グループをとりまく経営環境は大変厳しい状況にあると認識しております。

そのような厳しい経営環境ではございますが、当社グループが創業時より追求しております「光」は、医療、産業、学術研究など様々な分野で、革新的な技術を創成するキーテクノロジーとなっております。その一方で、現在までに解明されている光の領域はほんのわずかであり、光の解明が糸口となって生み出される新しい技術が、将来の事業収益の糧へと成長し、究極的には当社が標榜する新産業の創成へと繋がる無限の可能性が残された領域であるとも認識しております。

このような認識のもと、本年2月に開催いたしました「PHOTON FAIR 2009」にて、当社が有する様々な新技術や研究開発成果を発信いたしましたところ、大変多くの反響や引合いが寄せられました。世界的な経済危機のなかにあっても、光産業分野に寄せられる期待やこれに関わる企業の研究開発意欲は未だ衰えを見せていないことを改めて認識いたしました。

当社グループといたしましては、今後も引続き光技術を追い求める一方で、時代と共に移り変わる社会環境の変化や顧客が求めるニーズをいち早く製品開発にフィードバックし、常にその期待に応えられるよう進化することで、社業の発展に邁進していく所存です。

4. 連結財務諸表
 (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成20年9月30日) | 当連結会計年度 (平成21年9月30日) |
|----------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | ※2 59,007 | ※2 41,507 |
| 受取手形及び売掛金 | 23,489 | 16,788 |
| 有価証券 | — | 8,000 |
| たな卸資産 | 20,239 | — |
| 商品及び製品 | — | 4,856 |
| 仕掛品 | — | 10,810 |
| 原材料及び貯蔵品 | — | 4,322 |
| 繰延税金資産 | 2,658 | 1,961 |
| その他 | 2,839 | 4,942 |
| 貸倒引当金 | △179 | △125 |
| 流動資産合計 | 108,054 | 93,064 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | ※2, ※3 47,574 | ※2, ※3 48,473 |
| 減価償却累計額 | △24,412 | △26,489 |
| 建物及び構築物 (純額) | ※2, ※3 23,162 | ※2, ※3 21,983 |
| 機械装置及び運搬具 | ※3 50,826 | ※3 52,698 |
| 減価償却累計額 | △38,982 | △43,024 |
| 機械装置及び運搬具 (純額) | ※3 11,843 | ※3 9,674 |
| 工具、器具及び備品 | ※3 23,955 | ※3 24,531 |
| 減価償却累計額 | △19,903 | △21,160 |
| 工具、器具及び備品 (純額) | ※3 4,051 | ※3 3,370 |
| 土地 | ※2 13,644 | ※2 12,747 |
| リース資産 | — | 143 |
| 減価償却累計額 | — | △53 |
| リース資産 (純額) | — | 89 |
| 建設仮勘定 | 2,987 | 5,600 |
| 有形固定資産合計 | 55,689 | 53,466 |
| 無形固定資産 | 347 | 434 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | ※1 2,582 | ※1 2,356 |
| 長期貸付金 | 49 | 21 |
| 投資不動産 | 1,329 | 1,330 |
| 減価償却累計額 | △976 | △1,051 |
| 投資不動産 (純額) | 353 | 279 |
| 繰延税金資産 | 6,117 | 6,578 |
| その他 | ※1 1,814 | ※1 1,842 |
| 貸倒引当金 | △16 | △17 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成20年9月30日) | 当連結会計年度 (平成21年9月30日) |
|------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 投資その他の資産合計 | 10,899 | 11,060 |
| 固定資産合計 | 66,936 | 64,962 |
| 資産合計 | 174,991 | 158,026 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 12,594 | 7,337 |
| 短期借入金（一年以内返済予定長期借入金含む） | ※2 2,851 | — |
| 短期借入金 | — | ※2 1,549 |
| 1年内償還予定の新株予約権付社債 | 1,360 | — |
| 1年内返済予定の長期借入金 | — | ※2 6,253 |
| 未払法人税等 | 3,089 | 336 |
| 賞与引当金 | 2,749 | 2,534 |
| 設備関係支払手形 | 874 | 385 |
| その他 | 7,900 | ※2 6,953 |
| 流動負債合計 | 31,419 | 25,351 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | ※2 6,979 | ※2 226 |
| 繰延税金負債 | 111 | 124 |
| 退職給付引当金 | 12,591 | 13,390 |
| 役員退職慰労引当金 | 1,521 | 1,413 |
| その他 | 4 | 67 |
| 固定負債合計 | 21,208 | 15,222 |
| 負債合計 | 52,628 | 40,574 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 34,926 | 34,928 |
| 資本剰余金 | 34,670 | 34,672 |
| 利益剰余金 | 57,542 | 55,265 |
| 自己株式 | △6,045 | △6,046 |
| 株主資本合計 | 121,094 | 118,819 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 407 | 186 |
| 繰延ヘッジ損益 | 27 | — |
| 為替換算調整勘定 | △807 | △3,121 |
| 評価・換算差額等合計 | △372 | △2,934 |
| 少数株主持分 | 1,641 | 1,566 |
| 純資産合計 | 122,363 | 117,452 |
| 負債純資産合計 | 174,991 | 158,026 |

(2) 連結損益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日) | 当連結会計年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日) |
|--------------|-------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 売上高 | 98,811 | 71,976 |
| 売上原価 | 46,361 | ※1 39,295 |
| 売上総利益 | 52,449 | 32,680 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 運賃及び荷造費 | 869 | 697 |
| 広告宣伝費 | 816 | 681 |
| 給料 | 7,979 | 7,389 |
| 賞与引当金繰入額 | 810 | 697 |
| 退職給付引当金繰入額 | 320 | 349 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 69 | 61 |
| 減価償却費 | 1,288 | 1,308 |
| 支払手数料 | 2,490 | 1,994 |
| 研究開発費 | ※2 10,160 | ※2 9,520 |
| 貸倒引当金繰入額 | 20 | — |
| その他 | 7,570 | 6,237 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 32,396 | 28,938 |
| 営業利益 | 20,052 | 3,741 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 456 | 409 |
| 受取配当金 | 42 | 38 |
| 固定資産賃貸料 | 100 | 93 |
| 投資不動産賃貸料 | 136 | 141 |
| 為替差益 | 42 | 355 |
| 持分法による投資利益 | 89 | 68 |
| その他 | 279 | 231 |
| 営業外収益合計 | 1,146 | 1,338 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 179 | 160 |
| 不動産賃貸費用 | 121 | 114 |
| その他 | 16 | 10 |
| 営業外費用合計 | 317 | 285 |
| 経常利益 | 20,882 | 4,794 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | ※3 62 | ※3 8 |
| 補助金収入 | 419 | 236 |
| 貸倒引当金戻入額 | — | 10 |
| 投資有価証券売却益 | 26 | 0 |
| 特別利益合計 | 508 | 255 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日) | 当連結会計年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日) |
|--------------|-------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却及び除却損 | ※4 216 | — |
| 固定資産売却損 | — | ※4 17 |
| 固定資産除却損 | — | ※4 107 |
| 固定資産圧縮損 | 373 | 211 |
| 減損損失 | — | ※5 1,141 |
| 投資有価証券評価損 | 13 | 1 |
| 関係会社整理損 | ※6 133 | ※6 236 |
| 特別損失合計 | 736 | 1,715 |
| 税金等調整前当期純利益 | 20,654 | 3,333 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 6,952 | 1,624 |
| 過年度法人税等 | ※7 245 | ※7 518 |
| 過年度法人税等戻入額 | — | ※8 △917 |
| 法人税等調整額 | 213 | 258 |
| 法人税等合計 | 7,411 | 1,483 |
| 少数株主利益 | 125 | 58 |
| 当期純利益 | 13,117 | 1,791 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日) | | 当連結会計年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日) | |
|---------------------|-------------------------------------------|---------|-------------------------------------------|---------|
| | | | | |
| 株主資本 | | | | |
| 資本金 | | | | |
| 前期末残高 | | 34,770 | | 34,926 |
| 当期変動額 | | | | |
| 新株の発行（新株予約権の行使） | | 156 | | 1 |
| 当期変動額合計 | | 156 | | 1 |
| 当期末残高 | | 34,926 | | 34,928 |
| 資本剰余金 | | | | |
| 前期末残高 | | 34,514 | | 34,670 |
| 当期変動額 | | | | |
| 新株の発行（新株予約権の行使） | | 156 | | 2 |
| 当期変動額合計 | | 156 | | 2 |
| 当期末残高 | | 34,670 | | 34,672 |
| 利益剰余金 | | | | |
| 前期末残高 | | 47,835 | | 57,542 |
| 実務対応報告第18号の適用に伴う影響額 | | — | | △93 |
| 当期変動額 | | | | |
| 剰余金の配当 | | △3,458 | | △3,945 |
| 当期純利益 | | 13,117 | | 1,791 |
| 従業員奨励福利基金 | | △16 | | △29 |
| 連結子会社の持分変動に伴う増加高 | | 64 | | — |
| 当期変動額合計 | | 9,706 | | △2,183 |
| 当期末残高 | | 57,542 | | 55,265 |
| 自己株式 | | | | |
| 前期末残高 | | △6,039 | | △6,045 |
| 当期変動額 | | | | |
| 自己株式の取得 | | △6 | | △0 |
| 当期変動額合計 | | △6 | | △0 |
| 当期末残高 | | △6,045 | | △6,046 |
| 株主資本合計 | | | | |
| 前期末残高 | | 111,080 | | 121,094 |
| 実務対応報告第18号の適用に伴う影響額 | | — | | △93 |
| 当期変動額 | | | | |
| 新株の発行（新株予約権の行使） | | 313 | | 4 |
| 剰余金の配当 | | △3,458 | | △3,945 |
| 当期純利益 | | 13,117 | | 1,791 |
| 従業員奨励福利基金 | | △16 | | △29 |
| 連結子会社の持分変動に伴う増加高 | | 64 | | — |
| 自己株式の取得 | | △6 | | △0 |
| 当期変動額合計 | | 10,013 | | △2,180 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日) | 当連結会計年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日) |
|---------------------|-------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 当期末残高 | 121,094 | 118,819 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | | |
| 前期末残高 | 1,103 | 407 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △695 | △220 |
| 当期変動額合計 | △695 | △220 |
| 当期末残高 | 407 | 186 |
| 繰延ヘッジ損益 | | |
| 前期末残高 | 0 | 27 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 27 | △27 |
| 当期変動額合計 | 27 | △27 |
| 当期末残高 | 27 | — |
| 為替換算調整勘定 | | |
| 前期末残高 | 811 | △807 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △1,619 | △2,313 |
| 当期変動額合計 | △1,619 | △2,313 |
| 当期末残高 | △807 | △3,121 |
| 評価・換算差額等合計 | | |
| 前期末残高 | 1,915 | △372 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △2,287 | △2,561 |
| 当期変動額合計 | △2,287 | △2,561 |
| 当期末残高 | △372 | △2,934 |
| 少数株主持分 | | |
| 前期末残高 | 901 | 1,641 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 740 | △75 |
| 当期変動額合計 | 740 | △75 |
| 当期末残高 | 1,641 | 1,566 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日) | 当連結会計年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日) |
|---------------------|-------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 純資産合計 | | |
| 前期末残高 | 113,897 | 122,363 |
| 実務対応報告第18号の適用に伴う影響額 | — | △93 |
| 当期変動額 | | |
| 新株の発行（新株予約権の行使） | 313 | 4 |
| 剰余金の配当 | △3,458 | △3,945 |
| 当期純利益 | 13,117 | 1,791 |
| 従業員奨励福利基金 | △16 | △29 |
| 連結子会社の持分変動に伴う増加高 | 64 | — |
| 自己株式の取得 | △6 | △0 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △1,547 | △2,636 |
| 当期変動額合計 | 8,465 | △4,817 |
| 当期末残高 | 122,363 | 117,452 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日) | 当連結会計年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日) |
|-------------------------|-------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 20,654 | 3,333 |
| 減価償却費 | 9,213 | 9,747 |
| 減損損失 | — | 1,141 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 19 | △36 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △1,241 | △187 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | 505 | 799 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | 69 | △107 |
| 受取利息及び受取配当金 | △498 | △448 |
| 支払利息 | 179 | 160 |
| 為替差損益 (△は益) | 0 | 48 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | △89 | △68 |
| 有形固定資産除却損 | 194 | 107 |
| 有形固定資産売却損益 (△は益) | △40 | 8 |
| 投資有価証券評価損益 (△は益) | 13 | 1 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △236 | 5,678 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △2,975 | △434 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 1,851 | △4,290 |
| その他 | △158 | 241 |
| 小計 | 27,461 | 15,695 |
| 利息及び配当金の受取額 | 497 | 449 |
| 利息の支払額 | △179 | △160 |
| 法人税等の支払額 | △7,554 | △6,755 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 20,225 | 9,227 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の純増減額 (△は増加) | △4,949 | △9,299 |
| 有価証券の取得による支出 | △1,891 | △26,644 |
| 有価証券の売却による収入 | 1,373 | 19,180 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △8,599 | △9,958 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 124 | 22 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △158 | △240 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 35 | 73 |
| 貸付けによる支出 | — | △720 |
| その他 | 22 | △59 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △14,043 | △27,647 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日) | 当連結会計年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日) |
|-------------------------|-------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △21 | 148 |
| 長期借入れによる収入 | 41 | — |
| 長期借入金の返済による支出 | △2,313 | △1,950 |
| 社債の償還による支出 | — | △1,356 |
| 転換社債償還充当金の返戻による収入 | 9,372 | — |
| 自己株式の取得による支出 | △6 | △0 |
| 配当金の支払額 | △3,461 | △3,939 |
| その他 | 635 | △221 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 4,246 | △7,319 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △691 | △1,058 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 9,737 | △26,797 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 35,067 | 44,805 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | ※1 44,805 | ※1 18,007 |

継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

| 前連結会計年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日) | 当連結会計年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日) |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>1 連結の範囲に関する事項 連結子会社 18社 非連結子会社 0社 主要な連結子会社名は、「2. 企業集団の状況」に記載しているため省略しております。 なお、コンビックス・インクについては、当連結会計年度において清算したため連結の範囲から除いております。</p> <p>2 持分法の適用に関する事項 (1) 関連会社6社のうち主要な関連会社である浜松光電㈱、エジンバラ・インスツルメンツ・リミテッド他2社に対する投資について、持分法を適用しております。 持分法非適用関連会社のメントール・マリン・インク他1社は、連結純損益及び連結利益剰余金等の観点からみて、いずれも小規模であり、全体としても連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないため、持分法を適用せず原価法により評価しております。 (2) 持分法適用会社は、決算日が連結決算日と異なるため当該会社の事業年度にかかる財務諸表を使用しております。</p> <p>3 連結子会社の事業年度等に関する事項 連結子会社の決算日は北京浜松光子技術股份有限公司、杭州浙大浜松光子科技有限公司及び㈱磐田グランドホテルを除いてすべて連結決算日と一致しております。 北京浜松光子技術股份有限公司及び杭州浙大浜松光子科技有限公司の決算日は12月31日ですが、6月30日において仮決算を実施したうえ連結財務諸表を作成しております。なお、連結決算日までの期間に発生した重要な取引については、連結上、必要な調整を行っております。 また、㈱磐田グランドホテルにつきましては決算日は3月31日ですが、9月30日において仮決算を実施したうえ連結財務諸表を作成しております。</p> <p>4 会計処理基準に関する事項 (1) 重要な資産の評価基準及び評価方法 有価証券 その他有価証券 時価のあるもの 連結会計年度末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は総平均法により算定）</p> | <p>1 連結の範囲に関する事項 連結子会社 17社 非連結子会社 0社 主要な連結子会社名は「2. 企業集団の状況」に記載しているため省略しております。 なお、スペクトロ・ソリューションズ・アー・ゲーについては、当連結会計年度において同社株式のすべてを売却したため連結の範囲から除いております。</p> <p>2 持分法の適用に関する事項 (1) 関連会社5社のうち主要な関連会社である浜松光電㈱、エジンバラ・インスツルメンツ・リミテッド他2社に対する投資について、持分法を適用しております。 持分法非適用関連会社のメントール・マリン・インクは、連結純損益及び連結利益剰余金等の観点からみて、いずれも小規模であり、全体としても連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないため、持分法を適用せず原価法により評価しております。 (2) 同左</p> <p>3 連結子会社の事業年度等に関する事項 同左</p> <p>4 会計処理基準に関する事項 (1) 重要な資産の評価基準及び評価方法 有価証券 その他有価証券 時価のあるもの 同左</p> |

| <p>前連結会計年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日)</p> | <p>当連結会計年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日)</p> |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>時価のないもの 総平均法に基づく原価法 デリバティブ 時価法 たな卸資産 連結財務諸表提出会社は貯蔵品を除くたな卸資産は総平均法に基づく原価法、貯蔵品は最終仕入原価法に基づく原価法により評価し、連結子会社は主として先入先出法に基づく低価法により評価しております。</p> <p>(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法 有形固定資産及び投資不動産 連結財務諸表提出会社及び国内連結子会社は定率法を採用し、海外連結子会社は主として定額法によっております。なお、主な耐用年数は、建物及び構築物が3年～50年、機械装置及び運搬具が3年～15年であります。</p> <p>(追加情報) 当連結会計年度より、平成19年3月31日以前に取得した資産のうち、償却可能限度額まで償却が終了した資産については、翌連結会計年度から5年間で均等償却する方法によっております。 これにより、従来の方法と比較して、営業利益は241百万円、経常利益は246百万円、当期純利益は141百万円、それぞれ減少しております。</p> <p>無形固定資産 主として定額法によっております。 ただし、連結財務諸表提出会社及び国内連結子会社が所有する市場販売目的のソフトウェアについては見込販売数量に基づく償却額と残存有効期間(3年以内)に基づく均等配分額とを比較しいずれか大きい額を計上しております。</p> | <p>時価のないもの 同左 デリバティブ 同左 たな卸資産 主として総平均法に基づく原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)によっております。 (会計方針の変更) 当連結会計年度より、「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日公表分)を適用しております。 これにより、従来の方法と比較して、営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益は、それぞれ701百万円減少しております。 なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。</p> <p>(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法 有形固定資産及び投資不動産(リース資産を除く) 同左</p> <p>(追加情報) 当連結会計年度より、連結財務諸表提出会社及び国内連結子会社は、平成20年度法人税法の改正を機に、有形固定資産の耐用年数を見直した結果、有形固定資産のうち、機械装置の主な耐用年数を従来の4～10年から、4～8年に変更しております。 これにより、従来の方法と比較して、営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益は、それぞれ371百万円減少しております。 なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。</p> <p>無形固定資産 同左</p> <p>リース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。 なお、リース取引開始日が平成20年9月30日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p> |

| 前連結会計年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日) | 当連結会計年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日) |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>(3) 重要な引当金の計上基準</p> <p>貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>賞与引当金 連結財務諸表提出会社及び連結子会社の一部は、従業員の賞与の支給に充てるため支給見込額を計上しております。</p> <p>役員賞与引当金 役員に対する賞与の支出に備えるため、支給見込額を計上しております。</p> <p>退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。 数理計算上の差異につきましては、その発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により、翌連結会計年度から費用処理しております。</p> <p>役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく連結会計年度末要支給額を計上しております。</p> | <p>(3) 重要な引当金の計上基準</p> <p>貸倒引当金 同左</p> <p>賞与引当金 同左</p> <p>役員賞与引当金 同左</p> <p>退職給付引当金 同左</p> <p>役員退職慰労引当金 同左</p> |
| <p>(4) 重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算の基準</p> <p>外貨建金銭債権債務は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。なお、在外連結子会社等の資産及び負債は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、収益及び費用は期中平均相場により円貨に換算し、換算差額は純資産の部における為替換算調整勘定及び少数株主持分に含めております。</p> | <p>(4) 重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算の基準 同左</p> |
| <p>(5) 重要なリース取引の処理方法</p> <p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p> | <p>(5) _____</p> |

| <p style="text-align: center;">前連結会計年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日)</p> | <p style="text-align: center;">当連結会計年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日)</p> |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>(6) 重要なヘッジ会計の方法</p> <p>①ヘッジ会計の方法 外貨建金銭債権債務のうち為替予約を付すものについては振当処理を行っております。 また、外貨建予定取引の為替リスクのヘッジについては繰延ヘッジ処理を行っております。</p> <p>②ヘッジ手段とヘッジ対象 ヘッジ手段 先物為替予約 ヘッジ対象 外貨建金銭債権債務及び外貨建の予定取引</p> <p>③ヘッジ方針 通常の輸出入取引等に伴う為替相場の変動によるリスクを軽減するために、先物為替予約取引について、実需の範囲内で行うこととしております。</p> <p>④ヘッジ有効性評価の方法 為替相場の変動によるキャッシュ・フローの変動を完全に相殺するものと想定されるため、有効性評価は省略しております。</p> <p>(7) その他連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項 消費税等の会計処理方法 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。</p> <p>5 連結子会社の資産及び負債の評価に関する事項 連結子会社の資産及び負債の評価につきましては、全面時価評価法を採用しております。</p> <p>6 のれん及び負ののれんの償却に関する事項 のれん及び負ののれんの償却につきましては、5年間の均等償却を行っております。 なお、金額が僅少な場合には発生年度に全額を償却しております。</p> <p>7 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲 連結キャッシュ・フロー計算書における資金（現金及び現金同等物）は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。</p> | <p>(6) 重要なヘッジ会計の方法</p> <p>①ヘッジ会計の方法 同左</p> <p>②ヘッジ手段とヘッジ対象 同左</p> <p>③ヘッジ方針 同左</p> <p>④ヘッジ有効性評価の方法 同左</p> <p>(7) その他連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項 消費税等の会計処理方法 同左</p> <p>5 連結子会社の資産及び負債の評価に関する事項 同左</p> <p>6 のれん及び負ののれんの償却に関する事項 同左</p> <p>7 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲 同左</p> |

連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

| <p>前連結会計年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日)</p> | <p>当連結会計年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日)</p> |
|----------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>-----</p> <p>-----</p> | <p>1 連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い</p> <p>当連結会計年度より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号 平成18年5月17日)を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。</p> <p>これにより、従来の方法と比較して、経常利益及び税金等調整前当期純利益は、それぞれ90百万円増加しております。</p> <p>2 リース取引に関する会計基準</p> <p>所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、当連結会計年度より、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業会計審議会第一部会)、平成19年3月30日改正))及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成19年3月30日改正))を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。</p> <p>なお、リース取引開始日が平成20年9月30日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引続き採用しております。この変更に伴う損益に与える影響は軽微であります。</p> |

表示方法の変更

| <p>前連結会計年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日)</p> | <p>当連結会計年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日)</p> |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>(連結貸借対照表) 前連結会計年度に区分掲記しておりました「未収入金」(当連結会計年度1,434百万円)については、資産の総額の100分の5以下となったため、流動資産の「その他」に含めて表示することに変更しました。</p> | <p>(連結貸借対照表)</p> <ol style="list-style-type: none"> 「有価証券」については、資産の総額の100分の5を超えたため区分掲記しております。 なお、前連結会計年度は、流動資産の「その他」に623百万円含まれております。 「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日内閣府令第50号)が適用となることに伴い、前連結会計年度において、「たな卸資産」として掲記されていたものは、当連結会計年度より、「商品及び製品」「仕掛品」「原材料及び貯蔵品」に区分掲記しております。 なお、前連結会計年度の「たな卸資産」に含まれる「商品及び製品」「仕掛品」「原材料及び貯蔵品」は、それぞれ4,503百万円、10,841百万円、4,895百万円であります。 前連結会計年度において、「短期借入金(一年以内返済予定長期借入金含む)」として掲記されていたものは、E D I N E TへのX B R L導入に伴い連結財務諸表の比較可能性を向上するため、当連結会計年度より、「短期借入金」「1年内返済予定の長期借入金」に区分掲記しております。 なお、前連結会計年度に含まれる「短期借入金」「1年内返済予定の長期借入金」は、それぞれ1,401百万円、1,450百万円であります。 <p>(連結損益計算書) 前連結会計年度において、「固定資産売却及び除却損」として掲記されていたものは、E D I N E TへのX B R L導入に伴い連結財務諸表の比較可能性を向上するため、当連結会計年度より、「固定資産売却損」「固定資産除却損」に区分掲記しております。 なお、前連結会計年度に含まれる「固定資産売却損」「固定資産除却損」は、それぞれ22百万円、194百万円であります。</p> |

注記事項

(連結貸借対照表関係)

| 前連結会計年度 (平成20年9月30日) | 当連結会計年度 (平成21年9月30日) | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|---------|-----------|-------|-----------|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-----------|-----------|-------|---------|-------|---|-------|
| <p>※1 関連会社の株式等は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">投資有価証券(株式)</td> <td style="text-align: right;">715 百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">投資その他の資産</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">その他(出資金)</td> <td style="text-align: right;">355</td> </tr> </table> | 投資有価証券(株式) | 715 百万円 | 投資その他の資産 | | その他(出資金) | 355 | <p>※1 関連会社の株式等は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">投資有価証券(株式)</td> <td style="text-align: right;">707 百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">投資その他の資産</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">その他(出資金)</td> <td style="text-align: right;">308</td> </tr> </table> | 投資有価証券(株式) | 707 百万円 | 投資その他の資産 | | その他(出資金) | 308 | | | | |
| 投資有価証券(株式) | 715 百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 投資その他の資産 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他(出資金) | 355 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 投資有価証券(株式) | 707 百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 投資その他の資産 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他(出資金) | 308 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>※2 担保提供資産は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">現金及び預金</td> <td style="text-align: right;">520 百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">土地</td> <td style="text-align: right;">5,048</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">1,770</td> </tr> <tr style="border-top: 1px solid black;"> <td style="padding-left: 20px;">計</td> <td style="text-align: right;">7,338</td> </tr> </table> <p>上記物件については、短期借入金651百万円、一年以内返済予定長期借入金345百万円及び長期借入金261百万円の担保に供しております。</p> | 現金及び預金 | 520 百万円 | 土地 | 5,048 | 建物及び構築物 | 1,770 | 計 | 7,338 | <p>※2 担保提供資産は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">現金及び預金</td> <td style="text-align: right;">2,320 百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">土地</td> <td style="text-align: right;">5,048</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">1,537</td> </tr> <tr style="border-top: 1px solid black;"> <td style="padding-left: 20px;">計</td> <td style="text-align: right;">8,906</td> </tr> </table> <p>上記物件については、従業員預り金(流動負債その他)1,685百万円、短期借入金800百万円、1年内返済予定の長期借入金150百万円及び長期借入金111百万円の担保に供しております。</p> | 現金及び預金 | 2,320 百万円 | 土地 | 5,048 | 建物及び構築物 | 1,537 | 計 | 8,906 |
| 現金及び預金 | 520 百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 土地 | 5,048 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建物及び構築物 | 1,770 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 7,338 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 現金及び預金 | 2,320 百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 土地 | 5,048 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建物及び構築物 | 1,537 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 8,906 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>※3 国庫等補助金により取得した資産につき取得価額から控除されている圧縮記帳額は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">120 百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">機械装置及び運搬具</td> <td style="text-align: right;">702</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">工具、器具及び備品</td> <td style="text-align: right;">235</td> </tr> </table> | 建物及び構築物 | 120 百万円 | 機械装置及び運搬具 | 702 | 工具、器具及び備品 | 235 | <p>※3 国庫等補助金により取得した資産につき取得価額から控除されている圧縮記帳額は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">120 百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">機械装置及び運搬具</td> <td style="text-align: right;">756</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">工具、器具及び備品</td> <td style="text-align: right;">167</td> </tr> </table> | 建物及び構築物 | 120 百万円 | 機械装置及び運搬具 | 756 | 工具、器具及び備品 | 167 | | | | |
| 建物及び構築物 | 120 百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 機械装置及び運搬具 | 702 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工具、器具及び備品 | 235 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建物及び構築物 | 120 百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 機械装置及び運搬具 | 756 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工具、器具及び備品 | 167 | | | | | | | | | | | | | | | | |

(連結損益計算書関係)

| 前連結会計年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日) | 当連結会計年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日) |
|----------------------------------------------|---------------------------------------------------------------|
| ※1 | ※1 期末たな卸高は収益性の低下に伴う簿価切下げ後の金額であり、たな卸資産評価損701百万円が売上原価に含まれております。 |
| ※2 研究開発費は一般管理費として表示しており、その総額は10,160百万円であります。 | ※2 研究開発費は一般管理費として表示しており、その総額は9,520百万円であります。 |
| ※3 固定資産売却益の内訳は次のとおりであります。 | ※3 固定資産売却益の内訳は次のとおりであります。 |
| 機械装置及び運搬具 5 百万円 | 機械装置及び運搬具 5 百万円 |
| 工具、器具及び備品 7 | 工具、器具及び備品 2 |
| 建設仮勘定 49 | 計 8 |
| 計 62 | |
| ※4 固定資産売却及び除却損の内訳は次のとおりであります。 | ※4 固定資産売却損及び固定資産除却損の内訳は次のとおりであります。 |
| (固定資産売却損) | (固定資産売却損) |
| 建物及び構築物 12 百万円 | 機械装置及び運搬具 16 百万円 |
| 機械装置及び運搬具 10 | 工具、器具及び備品 0 |
| 計 22 | 計 17 |
| (固定資産除却損) | (固定資産除却損) |
| 建物及び構築物 91 百万円 | 建物及び構築物 46 百万円 |
| 機械装置及び運搬具 67 | 機械装置及び運搬具 24 |
| 工具、器具及び備品 34 | 工具、器具及び備品 36 |
| 建設仮勘定 1 | 計 107 |
| 計 194 | |

| 前連結会計年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日) | 当連結会計年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|---------------|----|---------------|-----------|--------------|----|-----|---------|-----|-------|------------|---------|----|----|--|--|-------|
| <p>※5 _____</p> | <p>※5 当連結会計年度において、当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しております。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">用途</th> <th style="text-align: center;">場所</th> <th style="text-align: center;">種類</th> <th style="text-align: center;">減損損失 (百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">半導体レーザー事業</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">静岡県 浜松市北区</td> <td style="text-align: center;">土地</td> <td style="text-align: center;">782</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">建物及び構築物</td> <td style="text-align: center;">292</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">ホテル事業</td> <td style="text-align: center;">静岡県 磐田市</td> <td style="text-align: center;">建物及び構築物</td> <td style="text-align: center;">66</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合計</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">1,141</td> </tr> </tbody> </table> <p>(経緯)</p> <p>レーザーグループ(半導体レーザー事業)については、営業活動から生ずるキャッシュ・フローが継続してマイナスであるため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、また、ホテル事業資産については、営業活動から生ずる損益が継続してマイナスであるため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。</p> <p>(グルーピングの方法)</p> <p>事業資産については、主に事業の種類別セグメントの区分を基本単位として、概ね独立したキャッシュ・フローを生み出す最少の単位ごとにグルーピングしております。また、遊休資産については個別単位でグルーピングしております。</p> <p>(回収可能価額の算定方法等)</p> <p>回収可能価額は正味売却価額により測定しており、主に不動産鑑定士による評価額を基礎として評価しております。</p> | 用途 | 場所 | 種類 | 減損損失 (百万円) | 半導体レーザー事業 | 静岡県 浜松市北区 | 土地 | 782 | 建物及び構築物 | 292 | ホテル事業 | 静岡県 磐田市 | 建物及び構築物 | 66 | 合計 | | | 1,141 |
| 用途 | 場所 | 種類 | 減損損失 (百万円) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 半導体レーザー事業 | 静岡県 浜松市北区 | 土地 | 782 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 建物及び構築物 | 292 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ホテル事業 | 静岡県 磐田市 | 建物及び構築物 | 66 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | | | 1,141 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>※6 関係会社整理損 (株)筑波研究コンソーシアムの解散に伴う損失額122百万円及び(株)光ケミカル研究所の解散に伴う損失額10百万円であります。</p> | <p>※6 関係会社整理損 (株)光ケミカル研究所の解散に伴う損失額233百万円等であります。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>※7 過年度法人税等 移転価格課税に関する更正分等であります。</p> | <p>※7 過年度法人税等 当社とドイツ国子会社との間の製品取引等に関する移転価格課税等によるものであります。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>※8 _____</p> | <p>※8 過年度法人税等戻入額 移転価格課税に関する日独相互協議の合意に基づく法人税等還付額であります。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度(自平成19年10月1日至平成20年9月30日)

1 発行済株式に関する事項

| 株式の種類 | 前連結会計年度末 | 増加 | 減少 | 当連結会計年度末 |
|---------|------------|---------|----|------------|
| 普通株式(株) | 83,622,327 | 140,857 | — | 83,763,184 |

(変動事由の概要)

増加数の内訳は、次のとおりであります。

新株予約権付社債の新株予約権の行使による増加 140,857 株

2 自己株式に関する事項

| 株式の種類 | 前連結会計年度末 | 増加 | 減少 | 当連結会計年度末 |
|---------|-----------|-------|----|-----------|
| 普通株式(株) | 3,367,039 | 1,964 | — | 3,369,003 |

(変動事由の概要)

増加数の内訳は、次のとおりであります。

単元未満株式の買取りによる増加 1,964 株

3 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額 (百万円) | 1株当たり配当額 (円) | 基準日 | 効力発生日 |
|-----------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|-------------|
| 平成19年12月20日 定時株主総会 | 普通株式 | 1,848 | 23 | 平成19年9月30日 | 平成19年12月21日 |
| 平成20年5月16日 取締役会 | 普通株式 | 1,609 | 20 | 平成20年3月31日 | 平成20年6月3日 |

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

| 決議 | 株式の種類 | 配当の原資 | 配当金の総額 (百万円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 |
|-----------------------|-------|-------|-----------------|-----------------|------------|-------------|
| 平成20年12月19日 定時株主総会 | 普通株式 | 利益剰余金 | 2,093 | 26 | 平成20年9月30日 | 平成20年12月22日 |

当連結会計年度（自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日）

1 発行済株式に関する事項

| 株式の種類 | 前連結会計年度末 | 増加 | 減少 | 当連結会計年度末 |
|---------|------------|-------|----|------------|
| 普通株式（株） | 83,763,184 | 1,800 | — | 83,764,984 |

（変動事由の概要）

増加数の内訳は、次のとおりであります。

新株予約権付社債の新株予約権の行使による増加 1,800株

2 自己株式に関する事項

| 株式の種類 | 前連結会計年度末 | 増加 | 減少 | 当連結会計年度末 |
|---------|-----------|-----|----|-----------|
| 普通株式（株） | 3,369,003 | 436 | — | 3,369,439 |

（変動事由の概要）

増加数の内訳は、次のとおりであります。

単元未満株式の買取りによる増加 436株

3 配当に関する事項

（1）配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額 （百万円） | 1株当たり配当額 （円） | 基準日 | 効力発生日 |
|-----------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|-------------|
| 平成20年12月19日 定時株主総会 | 普通株式 | 2,093 | 26 | 平成20年9月30日 | 平成20年12月22日 |
| 平成21年5月12日 取締役会 | 普通株式 | 1,852 | 23 | 平成21年3月31日 | 平成21年6月2日 |

（2）基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

| 決議 | 株式の種類 | 配当の原資 | 配当金の総額 （百万円） | 1株当たり 配当額（円） | 基準日 | 効力発生日 |
|-----------------------|-------|-------|-----------------|-----------------|------------|-------------|
| 平成21年12月18日 定時株主総会 | 普通株式 | 利益剰余金 | 563 | 7 | 平成21年9月30日 | 平成21年12月21日 |

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

| 前連結会計年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日) | 当連結会計年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------|------------|------------------|---------|-------|--|-----------|--------|-----------------------|---------|-------------------------|-----|-------|--|----------------------------|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------|------------------|---------|-------|--|-----------|--------|-----------------------|-------|-------------------------|---|-------|--|----------------------------|---|
| <p>※1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">59,007 百万円</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3ヶ月を超える定期預金</td> <td style="text-align: right;">△14,202</td> </tr> <tr> <td colspan="2"><hr/></td> </tr> <tr> <td>現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right;">44,805</td> </tr> </table> <p>2 重要な非資金取引の内容</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">新株予約権の行使による 資本金増加額</td> <td style="text-align: right;">156 百万円</td> </tr> <tr> <td>新株予約権の行使による 資本剰余金増加額</td> <td style="text-align: right;">156</td> </tr> <tr> <td colspan="2"><hr/></td> </tr> <tr> <td>新株予約権の行使による 新株予約権付社債減少額</td> <td style="text-align: right;">313</td> </tr> </table> | 現金及び預金勘定 | 59,007 百万円 | 預入期間が3ヶ月を超える定期預金 | △14,202 | <hr/> | | 現金及び現金同等物 | 44,805 | 新株予約権の行使による 資本金増加額 | 156 百万円 | 新株予約権の行使による 資本剰余金増加額 | 156 | <hr/> | | 新株予約権の行使による 新株予約権付社債減少額 | 313 | <p>※1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">41,507 百万円</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3ヶ月を超える定期預金</td> <td style="text-align: right;">△23,500</td> </tr> <tr> <td colspan="2"><hr/></td> </tr> <tr> <td>現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right;">18,007</td> </tr> </table> <p>2 重要な非資金取引の内容</p> <p>(1) 新株予約権の行使</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">新株予約権の行使による 資本金増加額</td> <td style="text-align: right;">1 百万円</td> </tr> <tr> <td>新株予約権の行使による 資本剰余金増加額</td> <td style="text-align: right;">2</td> </tr> <tr> <td colspan="2"><hr/></td> </tr> <tr> <td>新株予約権の行使による 新株予約権付社債減少額</td> <td style="text-align: right;">4</td> </tr> </table> <p>(2) 当連結会計年度において、新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産及び債務の額は、それぞれ129百万円であります。</p> | 現金及び預金勘定 | 41,507 百万円 | 預入期間が3ヶ月を超える定期預金 | △23,500 | <hr/> | | 現金及び現金同等物 | 18,007 | 新株予約権の行使による 資本金増加額 | 1 百万円 | 新株予約権の行使による 資本剰余金増加額 | 2 | <hr/> | | 新株予約権の行使による 新株予約権付社債減少額 | 4 |
| 現金及び預金勘定 | 59,007 百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 預入期間が3ヶ月を超える定期預金 | △14,202 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <hr/> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 現金及び現金同等物 | 44,805 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新株予約権の行使による 資本金増加額 | 156 百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新株予約権の行使による 資本剰余金増加額 | 156 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <hr/> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新株予約権の行使による 新株予約権付社債減少額 | 313 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 現金及び預金勘定 | 41,507 百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 預入期間が3ヶ月を超える定期預金 | △23,500 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <hr/> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 現金及び現金同等物 | 18,007 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新株予約権の行使による 資本金増加額 | 1 百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新株予約権の行使による 資本剰余金増加額 | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <hr/> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新株予約権の行使による 新株予約権付社債減少額 | 4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(リース取引関係)

| 前連結会計年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日) | | | | | 当連結会計年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|------------------------------------------------------------------------------|-------------|-----|----|-------|-------|--------------------|----|----|-----|-----|-------------|----|----|-----|-----|--|--|--|--|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|----------------------|----------------------------|----------------------------|-------------|-------------|-----|----|-----|-----|--------------------|----|----|-----|-----|-------------|----|----|-----|-----|
| リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 | | | | | リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額 | | | | | 1 リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 15%;">建物及び 構築物 (百万円)</th> <th style="width: 15%;">機械装置 及び運搬 具 (百万円)</th> <th style="width: 15%;">工具、器 具及び備 品 (百万円)</th> <th style="width: 10%;">合計 (百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取得価額 相当額</td> <td style="text-align: right;">120</td> <td style="text-align: right;">37</td> <td style="text-align: right;">1,034</td> <td style="text-align: right;">1,192</td> </tr> <tr> <td>減価償却 累計額相 当額</td> <td style="text-align: right;">74</td> <td style="text-align: right;">21</td> <td style="text-align: right;">798</td> <td style="text-align: right;">894</td> </tr> <tr> <td>期末残高 相当額</td> <td style="text-align: right;">46</td> <td style="text-align: right;">16</td> <td style="text-align: right;">235</td> <td style="text-align: right;">297</td> </tr> </tbody> </table> | | 建物及び 構築物 (百万円) | 機械装置 及び運搬 具 (百万円) | 工具、器 具及び備 品 (百万円) | 合計 (百万円) | 取得価額 相当額 | 120 | 37 | 1,034 | 1,192 | 減価償却 累計額相 当額 | 74 | 21 | 798 | 894 | 期末残高 相当額 | 46 | 16 | 235 | 297 | | | | | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 15%;">建物及び 構築物 (百万円)</th> <th style="width: 15%;">機械装置 及び運搬 具 (百万円)</th> <th style="width: 15%;">工具、器 具及び備 品 (百万円)</th> <th style="width: 10%;">合計 (百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取得価額 相当額</td> <td style="text-align: right;">120</td> <td style="text-align: right;">24</td> <td style="text-align: right;">568</td> <td style="text-align: right;">713</td> </tr> <tr> <td>減価償却 累計額相 当額</td> <td style="text-align: right;">98</td> <td style="text-align: right;">14</td> <td style="text-align: right;">452</td> <td style="text-align: right;">564</td> </tr> <tr> <td>期末残高 相当額</td> <td style="text-align: right;">22</td> <td style="text-align: right;">10</td> <td style="text-align: right;">116</td> <td style="text-align: right;">149</td> </tr> </tbody> </table> | | 建物及び 構築物 (百万円) | 機械装置 及び運搬 具 (百万円) | 工具、器 具及び備 品 (百万円) | 合計 (百万円) | 取得価額 相当額 | 120 | 24 | 568 | 713 | 減価償却 累計額相 当額 | 98 | 14 | 452 | 564 | 期末残高 相当額 | 22 | 10 | 116 | 149 |
| | 建物及び 構築物 (百万円) | 機械装置 及び運搬 具 (百万円) | 工具、器 具及び備 品 (百万円) | 合計 (百万円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 取得価額 相当額 | 120 | 37 | 1,034 | 1,192 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 減価償却 累計額相 当額 | 74 | 21 | 798 | 894 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 期末残高 相当額 | 46 | 16 | 235 | 297 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 建物及び 構築物 (百万円) | 機械装置 及び運搬 具 (百万円) | 工具、器 具及び備 品 (百万円) | 合計 (百万円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 取得価額 相当額 | 120 | 24 | 568 | 713 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 減価償却 累計額相 当額 | 98 | 14 | 452 | 564 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 期末残高 相当額 | 22 | 10 | 116 | 149 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| なお、取得価額相当額は、有形固定資産の期末残高等に占める未経過リース料期末残高の割合が低いため、「支払利子込み法」により算定しております。 | | | | | なお、取得価額相当額は、有形固定資産の期末残高等に占める未経過リース料期末残高の割合が低いため、「支払利子込み法」により算定しております。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 未経過リース料期末残高相当額 | | | | | 2 未経過リース料期末残高相当額 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年以内 | | | | | 96 百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年超 | | | | | 52 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | | | | | 149 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| なお、未経過リース料期末残高相当額は、有形固定資産の期末残高等に占める未経過リース料期末残高の割合が低いため、「支払利子込み法」により算定しております。 | | | | | なお、未経過リース料期末残高相当額は、有形固定資産の期末残高等に占める未経過リース料期末残高の割合が低いため、「支払利子込み法」により算定しております。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 支払リース料及び減価償却費相当額 | | | | | 3 支払リース料及び減価償却費相当額 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支払リース料 | | | | | 147 百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 減価償却費相当額 | | | | | 147 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 減価償却費相当額の算定方法 | | | | | 4 減価償却費相当額の算定方法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。 | | | | | リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(有価証券関係)

前連結会計年度

1 その他有価証券で時価のあるもの(平成20年9月30日)

| 区分 | 取得原価 (百万円) | 連結貸借対照表計上額 (百万円) | 差額 (百万円) |
|----------------------------|---------------|---------------------|-------------|
| 連結貸借対照表計上額が取得原価を 超えるもの | | | |
| (1) 株式 | 1,057 | 1,507 | 449 |
| (2) 債券 | — | — | — |
| (3) その他 | — | — | — |
| 小計 | 1,057 | 1,507 | 449 |
| 連結貸借対照表計上額が取得原価を 超えないもの | | | |
| (1) 株式 | 222 | 198 | △24 |
| (2) 債券 | — | — | — |
| (3) その他 | — | — | — |
| 小計 | 222 | 198 | △24 |
| 合計 | 1,280 | 1,705 | 425 |

2 当連結会計年度中に売却したその他有価証券(自平成19年10月1日至平成20年9月30日)

| 売却額(百万円) | 売却益の合計額(百万円) | 売却損の合計額(百万円) |
|----------|--------------|--------------|
| 1,408 | 37 | — |

3 時価評価されていない有価証券(平成20年9月30日)

| 区分 | 連結貸借対照表計上額(百万円) |
|---------|-----------------|
| その他有価証券 | |
| 非上場株式 | 160 |
| 投資信託 | 542 |
| 貸付信託 | 81 |
| 合計 | 784 |

4 その他有価証券のうち満期があるもの及び満期保有目的の債券の連結決算日後における償還予定額
(平成20年9月30日)

| 区分 | 1年以内 (百万円) | 1年超5年以内 (百万円) | 5年超10年以内 (百万円) | 10年超 (百万円) |
|---------|---------------|------------------|-------------------|---------------|
| (1) 債券 | — | — | — | — |
| (2) その他 | 623 | — | — | — |
| 合計 | 623 | — | — | — |

(注) 当連結会計年度において、その他有価証券で時価のある株式について2百万円の減損処理を行っております。
なお、減損処理にあたっては、時価のある有価証券については、期末における時価が取得原価に比べ30%以上下落した場合には減損処理を行っております。

当連結会計年度

1 その他有価証券で時価のあるもの(平成21年9月30日)

| 区分 | 取得原価 (百万円) | 連結貸借対照表計上額 (百万円) | 差額 (百万円) |
|----------------------------|---------------|---------------------|-------------|
| 連結貸借対照表計上額が取得原価を 超えるもの | | | |
| (1) 株式 | 1,052 | 1,304 | 252 |
| (2) 債券 | — | — | — |
| (3) その他 | — | — | — |
| 小計 | 1,052 | 1,304 | 252 |
| 連結貸借対照表計上額が取得原価を 超えないもの | | | |
| (1) 株式 | 227 | 171 | △56 |
| (2) 債券 | — | — | — |
| (3) その他 | — | — | — |
| 小計 | 227 | 171 | △56 |
| 合計 | 1,280 | 1,475 | 195 |

2 当連結会計年度中に売却したその他有価証券(自平成20年10月1日至平成21年9月30日)

| 売却額(百万円) | 売却益の合計額(百万円) | 売却損の合計額(百万円) |
|----------|--------------|--------------|
| 19,253 | 32 | — |

3 時価評価されていない有価証券(平成21年9月30日)

| 区分 | 連結貸借対照表計上額(百万円) |
|---------|-----------------|
| その他有価証券 | |
| 非上場株式 | 171 |
| 譲渡性預金 | 8,000 |
| 合計 | 8,171 |

(注) 当連結会計年度において、その他有価証券で時価のある株式についての減損はありません。

なお、減損処理にあたっては、時価のある有価証券については、期末における時価が取得原価に比べ30%以上下落した場合には減損処理を行っております。

(デリバティブ取引関係)

1 取引の状況に関する事項

| 前連結会計年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日) | 当連結会計年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日) |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>(1) 取引の内容及び利用目的 連結財務諸表提出会社は主として円建により輸出を行っていることから、海外販売子会社において、連結財務諸表提出会社に対する円建仕入債務の為替変動リスクを回避し、安定的な利益の確保を図る目的で為替予約取引を行っております。 なお、デリバティブ取引を利用して、ヘッジ会計を行っております。</p> <p>①ヘッジ会計の方法 外貨建金銭債権債務のうち為替予約を付すものについては振当処理を行っております。また、外貨建予定取引の為替リスクのヘッジについては繰延ヘッジ処理を行っております。</p> <p>②ヘッジ手段とヘッジ対象 ヘッジ手段 先物為替予約 ヘッジ対象 外貨建金銭債権債務及び外貨建の予定取引</p> <p>③ヘッジ方針 通常の輸出入取引等に伴う為替相場の変動によるリスクを軽減するために、先物為替予約取引について、実需の範囲内で行うこととしております。</p> <p>④ヘッジ有効性評価の方法 為替相場の変動によるキャッシュ・フローの変動を完全に相殺するものと想定されるため、有効性評価は省略しております。</p> <p>(2) 取引に対する取組方針 デリバティブ取引については、実需の範囲内で行うこととし、投機目的のためのデリバティブは行わない方針であります。</p> <p>(3) 取引に係るリスクの内容 為替予約取引は為替相場の変動によるリスクを有しております。また、取引の契約先は信用度の高い金融機関であり、信用リスクは極めて少ないと判断しております。</p> <p>(4) 取引に係るリスク管理体制 海外連結子会社の担当役員の監督の下、取引を行っており、また、その報告については定期的に連結財務諸表提出会社に対して行っております。</p> | <p>(1) 取引の内容及び利用目的 同左</p> <p>①ヘッジ会計の方法 同左</p> <p>②ヘッジ手段とヘッジ対象 同左</p> <p>③ヘッジ方針 同左</p> <p>④ヘッジ有効性評価の方法 同左</p> <p>(2) 取引に対する取組方針 同左</p> <p>(3) 取引に係るリスクの内容 同左</p> <p>(4) 取引に係るリスク管理体制 同左</p> |

2 取引の時価等に関する事項

デリバティブ取引については、前連結会計年度（平成20年9月30日）及び当連結会計年度（平成21年9月30日）のいずれにおいても、全てヘッジ会計を適用しているため、開示の対象から除いております。

(退職給付関係)

| 前連結会計年度 (平成20年9月30日) | 当連結会計年度 (平成21年9月30日) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------|-------------|------|-------|-------------|-------|---------|---------|------|-----------|------|-----|--------|------|----------------|----|--------|-------|-----|------|---------|------|----------------|--------|---------------|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|-------------|------|-------|-------------|-------|---------|---------|------|-----------|------|-----|--------|------|----------------|-----|--------|-------|-----|------|---------|------|----------------|--------|---------------|-----|
| <p>1 採用している退職給付制度 適格退職年金制度及び退職一時金制度</p> | <p>1 採用している退職給付制度 適格退職年金制度及び退職一時金制度</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>2 退職給付債務等の内容</p> <p>(1) 退職給付債務及びその内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">退職給付債務</td> <td style="text-align: right;">△19,838 百万円</td> </tr> <tr> <td>年金資産</td> <td style="text-align: right;">5,787</td> </tr> <tr> <td>未認識数理計算上の差異</td> <td style="text-align: right;">1,460</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">退職給付引当金</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">△12,591</td> </tr> </table> <p>(2) 退職給付費用の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">勤務費用</td> <td style="text-align: right;">1,001 百万円</td> </tr> <tr> <td>利息費用</td> <td style="text-align: right;">361</td> </tr> <tr> <td>期待運用収益</td> <td style="text-align: right;">△192</td> </tr> <tr> <td>数理計算上の差異の費用処理額</td> <td style="text-align: right;">88</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">退職給付費用</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,258</td> </tr> </table> <p>(3) 退職給付債務等の計算基礎</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">割引率</td> <td style="text-align: right;">2.0%</td> </tr> <tr> <td>期待運用収益率</td> <td style="text-align: right;">3.0%</td> </tr> <tr> <td>退職給付見込額の期間配分方法</td> <td style="text-align: right;">期間定額基準</td> </tr> <tr> <td>数理計算上の差異の処理年数</td> <td style="text-align: right;">10年</td> </tr> </table> <p>(定額法により、翌連結会計年度から費用処理しております。)</p> | 退職給付債務 | △19,838 百万円 | 年金資産 | 5,787 | 未認識数理計算上の差異 | 1,460 | 退職給付引当金 | △12,591 | 勤務費用 | 1,001 百万円 | 利息費用 | 361 | 期待運用収益 | △192 | 数理計算上の差異の費用処理額 | 88 | 退職給付費用 | 1,258 | 割引率 | 2.0% | 期待運用収益率 | 3.0% | 退職給付見込額の期間配分方法 | 期間定額基準 | 数理計算上の差異の処理年数 | 10年 | <p>(1) 退職給付債務及びその内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">退職給付債務</td> <td style="text-align: right;">△20,900 百万円</td> </tr> <tr> <td>年金資産</td> <td style="text-align: right;">5,673</td> </tr> <tr> <td>未認識数理計算上の差異</td> <td style="text-align: right;">1,898</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">退職給付引当金</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">△13,327</td> </tr> </table> <p>(2) 退職給付費用の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">勤務費用</td> <td style="text-align: right;">1,020 百万円</td> </tr> <tr> <td>利息費用</td> <td style="text-align: right;">377</td> </tr> <tr> <td>期待運用収益</td> <td style="text-align: right;">△170</td> </tr> <tr> <td>数理計算上の差異の費用処理額</td> <td style="text-align: right;">221</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">退職給付費用</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,449</td> </tr> </table> <p>(3) 退職給付債務等の計算基礎</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">割引率</td> <td style="text-align: right;">2.0%</td> </tr> <tr> <td>期待運用収益率</td> <td style="text-align: right;">3.0%</td> </tr> <tr> <td>退職給付見込額の期間配分方法</td> <td style="text-align: right;">期間定額基準</td> </tr> <tr> <td>数理計算上の差異の処理年数</td> <td style="text-align: right;">10年</td> </tr> </table> <p>(定額法により、翌連結会計年度から費用処理しております。)</p> | 退職給付債務 | △20,900 百万円 | 年金資産 | 5,673 | 未認識数理計算上の差異 | 1,898 | 退職給付引当金 | △13,327 | 勤務費用 | 1,020 百万円 | 利息費用 | 377 | 期待運用収益 | △170 | 数理計算上の差異の費用処理額 | 221 | 退職給付費用 | 1,449 | 割引率 | 2.0% | 期待運用収益率 | 3.0% | 退職給付見込額の期間配分方法 | 期間定額基準 | 数理計算上の差異の処理年数 | 10年 |
| 退職給付債務 | △19,838 百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 年金資産 | 5,787 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未認識数理計算上の差異 | 1,460 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 退職給付引当金 | △12,591 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 勤務費用 | 1,001 百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 利息費用 | 361 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 期待運用収益 | △192 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 数理計算上の差異の費用処理額 | 88 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 退職給付費用 | 1,258 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 割引率 | 2.0% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 期待運用収益率 | 3.0% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 退職給付見込額の期間配分方法 | 期間定額基準 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 数理計算上の差異の処理年数 | 10年 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 退職給付債務 | △20,900 百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 年金資産 | 5,673 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未認識数理計算上の差異 | 1,898 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 退職給付引当金 | △13,327 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 勤務費用 | 1,020 百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 利息費用 | 377 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 期待運用収益 | △170 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 数理計算上の差異の費用処理額 | 221 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 退職給付費用 | 1,449 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 割引率 | 2.0% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 期待運用収益率 | 3.0% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 退職給付見込額の期間配分方法 | 期間定額基準 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 数理計算上の差異の処理年数 | 10年 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(税効果会計関係)

| 前連結会計年度 (平成20年9月30日) | | 当連結会計年度 (平成21年9月30日) | |
|-------------------------|----------------------------------------------|-------------------------|----------------------------------------------|
| 1 | 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳 | 1 | 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳 |
| | 繰延税金資産 | | 繰延税金資産 |
| | 退職給付引当金限度超過額 | | 退職給付引当金限度超過額 |
| | 減価償却費限度超過額 | | 減価償却費限度超過額 |
| | 賞与引当金限度超過額 | | 賞与引当金限度超過額 |
| | たな卸資産等の未実現利益 | | たな卸資産等の未実現利益 |
| | 役員退職慰労引当金限度超過額 | | 役員退職慰労引当金限度超過額 |
| | その他有価証券評価差額 | | その他有価証券評価差額 |
| | 未払事業税否認額 | | 減損損失 |
| | 未払金・未払費用 | | たな卸資産評価減否認額 |
| | たな卸資産評価減否認額 | | 未払金・未払費用 |
| | その他 | | その他 |
| | 繰延税金資産小計 | | 繰延税金資産小計 |
| | 評価性引当額 | | 評価性引当額 |
| | 繰延税金資産合計 | | 繰延税金資産合計 |
| | 繰延税金負債との相殺 | | 繰延税金負債との相殺 |
| | 繰延税金資産の純額 | | 繰延税金資産の純額 |
| | 繰延税金負債 | | 繰延税金負債 |
| | 特別償却準備金 | | 未取還付事業税 |
| | その他有価証券評価差額 | | 特別償却準備金 |
| | その他 | | その他 |
| | 繰延税金負債合計 | | 繰延税金負債合計 |
| | 繰延税金資産との相殺 | | 繰延税金資産との相殺 |
| | 繰延税金負債の純額 | | 繰延税金負債の純額 |
| 2 | 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主要な項目別の内訳 | 2 | 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主要な項目別の内訳 |
| | 連結財務諸表提出会社の法定実効税率 | | 連結財務諸表提出会社の法定実効税率 |
| | (調整) | | (調整) |
| | 税額控除 | | 受取配当金等の連結消去に伴う影響 |
| | 受取配当金等の連結消去に伴う影響 | | 評価性引当額の増減 |
| | 海外連結子会社との税率差異 | | 税額控除 |
| | 過年度法人税等 | | 過年度法人税等 |
| | 評価性引当額の増減 | | 海外連結子会社との税率差異 |
| | 交際費等永久に損金算入されない項目 | | 交際費等永久に損金算入されない項目 |
| | その他 | | その他 |
| | 税効果会計適用後の法人税等の負担率 | | 税効果会計適用後の法人税等の負担率 |

(セグメント情報)

a. 事業の種類別セグメント情報

前連結会計年度(自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日)

| | 光電子部品 (百万円) | 計測機器 (百万円) | その他 (百万円) | 計 (百万円) | 消去又は全社 (百万円) | 連結 (百万円) |
|--------------------------------|----------------|---------------|--------------|------------|-----------------|-------------|
| I 売上高及び営業損益 | | | | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する 売上高 | 83,472 | 14,698 | 639 | 98,811 | — | 98,811 |
| (2) セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 729 | 53 | — | 782 | (782) | — |
| 計 | 84,202 | 14,752 | 639 | 99,593 | (782) | 98,811 |
| 営業費用 | 56,583 | 12,258 | 771 | 69,613 | 9,144 | 78,758 |
| 営業利益又は営業損失 (△) | 27,618 | 2,493 | △132 | 29,980 | (9,927) | 20,052 |
| II 資産、減価償却費 及び資本的支出 | | | | | | |
| 資産 | 94,506 | 16,817 | 1,948 | 113,271 | 61,719 | 174,991 |
| 減価償却費 | 6,849 | 897 | 60 | 7,807 | 1,308 | 9,116 |
| 資本的支出 | 5,689 | 702 | 1 | 6,393 | 2,345 | 8,738 |

(注) 1 事業区分の方法

事業区分は、製品の種類及び販売市場等の類似性に基づいております。

2 各事業区分に属する主要な製品の名称

| 事業区分 | 主要な製品 |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 光電子部品 | 光電子増倍管、イメージ機器及び光源(X線シンチレータ、X線イメージインテンシファイア、マイクロチャンネルプレート、重水素ランプ、スポット光源、マイクロフォーカスX線源)、光半導体素子(フォトダイオード、赤外線検出素子、イメージセンサ、発光素子、フォトIC) |
| 計測機器 | 画像処理・計測装置(特殊ビデオカメラ、汎用画像処理装置、極微弱光画像計測装置、超高速測光装置、光学顕微鏡用画像処理装置、非破壊検査装置) |
| その他 | 医療用薬剤の研究開発、ホテル事業 |

- 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、9,566百万円であり、主として連結財務諸表提出会社の基礎的研究費及び総務、経理部門等の全社管理費用であります。
- 資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、61,719百万円であり、主として連結財務諸表提出会社の余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)、及び基礎的研究部門に係る資産であります。
- 減価償却費には、長期前払費用の償却費が含まれており、資本的支出には、長期前払費用の増加額が含まれております。

当連結会計年度(自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日)

| | 光電子部品 (百万円) | 計測機器 (百万円) | その他 (百万円) | 計 (百万円) | 消去又は全社 (百万円) | 連結 (百万円) |
|------------------------------------------|----------------|---------------|--------------|------------|-----------------|-------------|
| I 売上高及び営業損益 | | | | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する 売上高 | 61,230 | 10,176 | 569 | 71,976 | — | 71,976 |
| (2) セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 709 | 42 | — | 751 | (751) | — |
| 計 | 61,939 | 10,218 | 569 | 72,727 | (751) | 71,976 |
| 営業費用 | 49,092 | 9,980 | 587 | 59,660 | 8,573 | 68,234 |
| 営業利益又は営業損失 (△) | 12,847 | 237 | △18 | 13,066 | (9,324) | 3,741 |
| II 資産、減価償却費、 減損損失及び資本的 支出 | | | | | | |
| 資産 | 83,698 | 15,168 | 1,304 | 100,171 | 57,855 | 158,026 |
| 減価償却費 | 7,373 | 849 | 41 | 8,264 | 1,408 | 9,672 |
| 減損損失 | 1,075 | — | 66 | 1,141 | — | 1,141 |
| 資本的支出 | 6,337 | 755 | 7 | 7,099 | 2,580 | 9,680 |

(注) 1 事業区分の方法

事業区分は、製品の種類及び販売市場等の類似性に基づいております。

2 各事業区分に属する主要な製品の名称

| 事業区分 | 主要な製品 |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 光電子部品 | 光電子増倍管、イメージ機器及び光源(X線シンチレータ、X線イメージインテンシファイア、マイクロチャンネルプレート、重水素ランプ、スポット光源、マイクロフォーカスX線源)、光半導体素子(フォトダイオード、赤外線検出素子、イメージセンサ、発光素子、フォトIC) |
| 計測機器 | 画像処理・計測装置(特殊ビデオカメラ、汎用画像処理装置、極微弱光画像計測装置、超高速測光装置、光学顕微鏡用画像処理装置、非破壊検査装置) |
| その他 | ホテル事業 |

- 3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、8,977百万円であり、主として連結財務諸表提出会社の基礎的研究費及び総務、経理部門等の全社管理費用であります。
- 4 資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、57,855百万円であり、主として連結財務諸表提出会社の余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)、及び基礎的研究部門に係る資産であります。
- 5 減価償却費には、長期前払費用の償却費が含まれており、資本的支出には、長期前払費用の増加額が含まれております。
- 6 「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項 4(1)」に記載のとおり、当連結会計年度より、「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日公表分)を適用しております。これにより、営業利益は、「光電子部品」が513百万円、「計測機器」が187百万円、それぞれ減少しております。
- 7 「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項 4(2)」に記載のとおり、当連結会計年度より、当社及び国内連結子会社は、有形固定資産のうち機械装置の主な耐用年数を変更しております。これにより、営業利益は、「光電子部品」が364百万円、「計測機器」が7百万円、それぞれ減少しております。

b. 所在地別セグメント情報

前連結会計年度(自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日)

| | 日本 (百万円) | 北米 (百万円) | 欧州 (百万円) | その他 (百万円) | 計 (百万円) | 消去又は 全社 (百万円) | 連結 (百万円) |
|---------------------------|-------------|-------------|-------------|--------------|------------|---------------------|-------------|
| I 売上高及び営業損益 | | | | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する 売上高 | 48,018 | 25,609 | 23,703 | 1,479 | 98,811 | — | 98,811 |
| (2) セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 37,211 | 624 | 538 | 1,011 | 39,386 | (39,386) | — |
| 計 | 85,230 | 26,234 | 24,241 | 2,491 | 138,197 | (39,386) | 98,811 |
| 営業費用 | 60,297 | 25,467 | 21,018 | 1,932 | 108,715 | (29,956) | 78,758 |
| 営業利益 | 24,932 | 766 | 3,223 | 559 | 29,482 | (9,429) | 20,052 |
| II 資産 | 96,407 | 8,936 | 10,262 | 5,373 | 120,979 | 54,011 | 174,991 |

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

北米 …………… 米国

欧州 …………… ドイツ、フランス、イギリス

その他 …………… 中国

3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、9,566百万円であり、主として連結財務諸表提出会社の基礎的研究費及び総務、経理部門等の全社管理費用であります。

4 資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、61,719百万円であり、主として連結財務諸表提出会社の余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)、及び基礎的研究部門に係る資産であります。

当連結会計年度(自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日)

| | 日本 (百万円) | 北米 (百万円) | 欧州 (百万円) | その他 (百万円) | 計 (百万円) | 消去又は 全社 (百万円) | 連結 (百万円) |
|---------------------------|-------------|-------------|-------------|--------------|------------|---------------------|-------------|
| I 売上高及び営業損益 | | | | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する 売上高 | 32,255 | 20,353 | 17,913 | 1,453 | 71,976 | — | 71,976 |
| (2) セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 29,869 | 335 | 238 | 1,112 | 31,555 | (31,555) | — |
| 計 | 62,125 | 20,689 | 18,151 | 2,565 | 103,531 | (31,555) | 71,976 |
| 営業費用 | 52,171 | 20,404 | 16,427 | 2,275 | 91,279 | (23,044) | 68,234 |
| 営業利益 | 9,953 | 284 | 1,724 | 290 | 12,252 | (8,510) | 3,741 |
| II 資産 | 84,588 | 7,654 | 9,254 | 4,919 | 106,417 | 51,608 | 158,026 |

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

北米 …………… 米国

欧州 …………… ドイツ、フランス、イギリス、スウェーデン

その他 …………… 中国

- 3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、8,977百万円であり、主として連結財務諸表提出会社の基礎的研究費及び総務、経理部門等の全社管理費用であります。
- 4 資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、57,855百万円であり、主として連結財務諸表提出会社の余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)、及び基礎的研究部門に係る資産であります。
- 5 「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項 4(1)」に記載のとおり、当連結会計年度より、「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日公表分)を適用しております。これにより、営業利益は、「日本」が701百万円減少しております。
- 6 「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項 4(2)」に記載のとおり、当連結会計年度より、当社及び国内連結子会社は、有形固定資産のうち機械装置の主な耐用年数を変更しております。これにより、営業利益は、「日本」が371百万円減少しております。

c. 海外売上高

前連結会計年度(自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日)

| | 北米 | 欧州 | アジア | その他 | 計 |
|------------------------------|--------|--------|--------|-----|--------|
| I 海外売上高(百万円) | 25,124 | 23,501 | 14,352 | 472 | 63,450 |
| II 連結売上高(百万円) | — | — | — | — | 98,811 |
| III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%) | 25.4 | 23.8 | 14.5 | 0.5 | 64.2 |

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

北米 …………… 米国

欧州 …………… ドイツ、フランス、イギリス

アジア …………… イスラエル、インド、中国、韓国、台湾

その他 …………… オーストラリア

3 海外売上高は、連結財務諸表提出会社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当連結会計年度(自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日)

| | 北米 | 欧州 | アジア | その他 | 計 |
|------------------------------|--------|--------|-------|-----|--------|
| I 海外売上高(百万円) | 19,471 | 17,724 | 9,483 | 346 | 47,026 |
| II 連結売上高(百万円) | — | — | — | — | 71,976 |
| III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%) | 27.0 | 24.6 | 13.2 | 0.5 | 65.3 |

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

北米 …………… 米国

欧州 …………… ドイツ、フランス、イギリス

アジア …………… イスラエル、インド、中国、韓国、台湾

その他 …………… オーストラリア

3 海外売上高は、連結財務諸表提出会社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(関連当事者情報)

前連結会計年度(自平成19年10月1日至平成20年9月30日)

役員及び個人主要株主等

| 属性 | 氏名 | 住所 | 資本金又は出資金 (百万円) | 事業の内容 又は職業 | 議決権等の 被所有割合 (%) | 関係内容 | | 取引の内容 | 取引金額 (百万円) | 科目 | 期末残高 (百万円) |
|-------------------|------|----|-------------------|----------------------------------------------------|-----------------------|------------|------------|------------------------------|---------------|----|---------------|
| | | | | | | 役員の 兼任等 | 事業上 の関係 | | | | |
| 役員及 びその 近親者 | 晝馬輝夫 | — | — | 当社代表取締役会長兼 社長 財団法人光 科学技術研 究振興財団 理事長 | 直接2.60 | — | — | 財団法人光科学 技術研究振興財 団への寄付金 | 111 | — | — |
| | | | | | | | | 業務受託費 | 4 | — | — |

取引条件ないし取引条件の決定方針等

(1) 寄付金につきましては、その内容を検討したうえ金額を決定しております。

(2) 業務受託費につきましては、当社総原価等を考慮して決定しております。

(注) 取引金額には消費税等を含んでおりません。

| 属性 | 氏名 | 住所 | 資本金又は出資金 (百万円) | 事業の内容 又は職業 | 議決権等の 被所有割合 (%) | 関係内容 | | 取引の内容 | 取引金額 (百万円) | 科目 | 期末残高 (百万円) |
|-------------------|------|----|-------------------|--------------------------------------------|-----------------------|------------|------------|--------------------------|---------------|------|---------------|
| | | | | | | 役員の 兼任等 | 事業上 の関係 | | | | |
| 役員及 びその 近親者 | 晝馬輝夫 | — | — | 当社代表取締役会長兼 社長 財団法人浜 松光医学財 団理事長 | 直接2.60 | — | — | 財団法人浜松光 医学財団への寄 付金 | 320 | — | — |
| | | | | | | | | 検診棟他賃貸料 | 182 | 未収入金 | 14 |
| | | | | | | | | 業務受託費等 | 44 | 未収入金 | 1 |

取引条件ないし取引条件の決定方針等

(1) 寄付金につきましては、その内容を検討したうえ金額を決定しております。

(2) 賃貸料等につきましては、近隣の価格を参考にして双方が協議のうえ決定しております。

(3) 業務受託費等につきましては、当社総原価等を考慮して決定しております。

(注) 取引金額には消費税等を含んでおりませんが、期末残高には消費税等が含まれております。

| 属性 | 氏名 | 住所 | 資本金又は出資金 (百万円) | 事業の内容 又は職業 | 議決権等の 被所有割合 (%) | 関係内容 | | 取引の内容 | 取引金額 (百万円) | 科目 | 期末残高 (百万円) |
|-------------------|------|----|-------------------|---------------------------------------------------|-----------------------|------------|------------|-----------------------------|---------------|----|---------------|
| | | | | | | 役員の 兼任等 | 事業上 の関係 | | | | |
| 役員及 びその 近親者 | 晝馬輝夫 | — | — | 当社代表取締役会長兼 社長 学校法人光 産業創成大 学院大学理 事長 | 直接2.60 | — | — | 学校法人光産業 創成大学院大学 への寄付金 | 150 | — | — |
| | | | | | | | | 入学金、授業料 | 28 | — | — |
| | | | | | | | | 業務受託費 | 30 | — | — |

取引条件ないし取引条件の決定方針等

(1) 寄付金につきましては、その内容を検討したうえ金額を決定しております。なお、寄付金の実際の支払先は日本私立学校振興・共済事業団であります。

(2) 入学金、授業料につきましては、当社との関連を有しない他の当事者と同様の条件によっております。

(3) 業務受託費につきましては、当社総原価等を考慮して決定しております。

(注) 取引金額には消費税等を含んでおりません。

当連結会計年度（自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日）

該当事項はありません。

(追加情報)

当連結会計年度より、「関連当事者の開示に関する会計基準」（企業会計基準第11号 平成18年10月17日）及び「関連当事者の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第13号 平成18年10月17日）を適用しております。

なお、同基準により開示すべき重要な取引はありません。

(1株当たり情報)

| 前連結会計年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日) | | 当連結会計年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日) | |
|-------------------------------------------|-----------|-------------------------------------------|-----------|
| 1株当たり純資産額 | 1,501円62銭 | 1株当たり純資産額 | 1,441円44銭 |
| 1株当たり当期純利益 | 163円28銭 | 1株当たり当期純利益 | 22円29銭 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | 161円94銭 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | 22円12銭 |

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

| 項目 | 前連結会計年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日) | 当連結会計年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日) |
|-------------------------------------------------|-------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 1株当たり当期純利益 | | |
| 当期純利益(百万円) | 13,117 | 1,791 |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円) | — | — |
| 普通株式に係る当期純利益(百万円) | 13,117 | 1,791 |
| 普通株式の期中平均株式数(千株) | 80,341 | 80,393 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | | |
| 当期純利益調整額(百万円) | — | — |
| (うち支払利息(税額相当額控除後)) | (—) | (—) |
| 普通株式増加数(千株) | 665 | 611 |
| (うち新株予約権付社債) | (665) | (611) |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要 | — | — |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (平成20年9月30日) | 当事業年度 (平成21年9月30日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | ※2 49,669 | ※2 34,054 |
| 受取手形 | 2,722 | 1,433 |
| 売掛金 | ※1 20,522 | ※1 15,521 |
| 有価証券 | — | 8,000 |
| 商品 | 16 | — |
| 製品 | 1,986 | — |
| 商品及び製品 | — | 1,861 |
| 原材料 | 3,809 | — |
| 仕掛品 | 10,518 | 10,585 |
| 貯蔵品 | 666 | — |
| 原材料及び貯蔵品 | — | 3,749 |
| 繰延税金資産 | 1,671 | 1,177 |
| 未収入金 | 1,084 | 778 |
| 未取還付法人税等 | — | 2,067 |
| その他 | 122 | 51 |
| 貸倒引当金 | △169 | △221 |
| 流動資産合計 | 92,621 | 79,060 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | ※3 39,277 | ※3 40,642 |
| 減価償却累計額 | △21,113 | △22,946 |
| 建物(純額) | ※3 18,164 | ※3 17,695 |
| 構築物 | 1,956 | 1,980 |
| 減価償却累計額 | △1,105 | △1,214 |
| 構築物(純額) | 851 | 766 |
| 機械及び装置 | ※3 48,944 | ※3 50,937 |
| 減価償却累計額 | △37,744 | △41,773 |
| 機械及び装置(純額) | ※3 11,200 | ※3 9,164 |
| 車両運搬具 | ※3 150 | ※3 140 |
| 減価償却累計額 | △120 | △119 |
| 車両運搬具(純額) | ※3 30 | ※3 21 |
| 工具、器具及び備品 | ※3 22,032 | ※3 22,720 |
| 減価償却累計額 | △18,565 | △19,781 |
| 工具、器具及び備品(純額) | ※3 3,466 | ※3 2,939 |
| 土地 | ※3 12,000 | ※3 11,281 |
| リース資産 | — | 106 |
| 減価償却累計額 | — | △33 |
| リース資産(純額) | — | 73 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (平成20年9月30日) | 当事業年度 (平成21年9月30日) |
|------------------|-----------------------|-----------------------|
| 建設仮勘定 | 2,938 | 5,558 |
| 有形固定資産合計 | 48,652 | 47,499 |
| 無形固定資産 | | |
| 特許権 | 88 | 62 |
| ソフトウェア | 163 | 207 |
| その他 | 9 | 9 |
| 無形固定資産合計 | 262 | 279 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,861 | 1,642 |
| 関係会社株式 | 7,732 | 7,310 |
| 出資金 | 1 | 1 |
| 関係会社出資金 | 629 | 629 |
| 長期貸付金 | 11 | — |
| 関係会社長期貸付金 | — | 169 |
| 繰延税金資産 | 6,099 | 6,559 |
| 投資不動産 | ※4 1,329 | ※4 1,330 |
| 減価償却累計額 | △976 | △1,051 |
| 投資不動産(純額) | ※4 353 | ※4 279 |
| その他 | 1,237 | 1,170 |
| 貸倒引当金 | △16 | △97 |
| 投資その他の資産合計 | 17,908 | 17,665 |
| 固定資産合計 | 66,823 | 65,444 |
| 資産合計 | 159,444 | 144,504 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形 | 5,006 | 2,646 |
| 買掛金 | 7,622 | 4,432 |
| 1年内償還予定の新株予約権付社債 | 1,360 | — |
| 1年内返済予定の長期借入金 | ※3 1,263 | ※3 6,179 |
| リース債務 | — | 47 |
| 未払金 | 3,244 | 2,787 |
| 未払費用 | 656 | 593 |
| 未払法人税等 | 2,713 | — |
| 前受金 | 170 | 27 |
| 預り金 | 112 | 99 |
| 賞与引当金 | 2,501 | 2,363 |
| 設備関係支払手形 | 874 | 385 |
| 従業員預り金 | 1,985 | ※2 1,685 |
| その他 | 61 | 71 |
| 流動負債合計 | 27,571 | 21,320 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (平成20年9月30日) | 当事業年度 (平成21年9月30日) |
|---------------------|-----------------------|-----------------------|
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | ※3 6,267 | 87 |
| リース債務 | — | 34 |
| 退職給付引当金 | 12,561 | 13,295 |
| 役員退職慰労引当金 | 1,521 | 1,413 |
| その他 | 1 | — |
| 固定負債合計 | 20,351 | 14,831 |
| 負債合計 | 47,923 | 36,152 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 34,926 | 34,928 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 34,634 | 34,636 |
| 資本剰余金合計 | 34,634 | 34,636 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | 695 | 695 |
| その他利益剰余金 | | |
| 特別償却準備金 | 124 | 81 |
| 配当準備積立金 | 3,500 | 4,500 |
| 別途積立金 | 28,600 | 35,600 |
| 繰越利益剰余金 | 14,674 | 3,765 |
| 利益剰余金合計 | 47,593 | 44,642 |
| 自己株式 | △6,041 | △6,042 |
| 株主資本合計 | 111,113 | 108,165 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 407 | 186 |
| 評価・換算差額等合計 | 407 | 186 |
| 純資産合計 | 111,521 | 108,352 |
| 負債純資産合計 | 159,444 | 144,504 |

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日) | 当事業年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日) |
|--------------|-----------------------------------------|-----------------------------------------|
| 売上高 | ※1 84,434 | ※1 61,518 |
| 売上原価 | | |
| 商品期首たな卸高 | 15 | 16 |
| 製品期首たな卸高 | 1,343 | 1,986 |
| 当期商品仕入高 | 51 | 26 |
| 当期製品製造原価 | 46,566 | 38,383 |
| 合計 | 47,977 | 40,413 |
| 商品期末たな卸高 | 16 | 13 |
| 製品期末たな卸高 | 1,986 | ※2 1,847 |
| 原材料評価損 | — | ※3 185 |
| 仕掛品評価損 | — | ※3 493 |
| 売上原価合計 | 45,974 | 39,230 |
| 売上総利益 | 38,460 | 22,287 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 運賃及び荷造費 | 800 | 644 |
| 広告宣伝費 | 305 | 369 |
| 給料 | 3,769 | 3,732 |
| 賞与引当金繰入額 | 599 | 574 |
| 退職給付引当金繰入額 | 300 | 342 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 69 | 61 |
| 減価償却費 | 824 | 919 |
| 支払手数料 | 1,873 | 1,547 |
| 研究開発費 | ※4 10,091 | ※4 9,330 |
| 貸倒引当金繰入額 | 44 | 138 |
| その他 | 4,426 | 3,702 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 23,107 | 21,362 |
| 営業利益 | 15,353 | 925 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 220 | 231 |
| 受取配当金 | ※1 2,210 | ※1 1,710 |
| 投資不動産賃貸料 | 136 | 141 |
| 雑収入 | 207 | 212 |
| 営業外収益合計 | 2,774 | 2,295 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 138 | 121 |
| 不動産賃貸費用 | 121 | 114 |
| 為替差損 | 226 | 173 |
| 雑損失 | 34 | 15 |
| 営業外費用合計 | 520 | 425 |
| 経常利益 | 17,607 | 2,795 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日) | 当事業年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日) |
|--------------|-----------------------------------------|-----------------------------------------|
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | ※5 8 | ※5 6 |
| 補助金収入 | 419 | 236 |
| 投資有価証券売却益 | 26 | 0 |
| 移転価格税制調整金 | — | ※6 725 |
| 特別利益合計 | 454 | 968 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却及び除却損 | ※7 213 | — |
| 固定資産売却損 | — | ※7 16 |
| 固定資産除却損 | — | ※7 105 |
| 固定資産圧縮損 | 373 | 211 |
| 減損損失 | — | ※9 1,075 |
| 投資有価証券評価損 | 13 | 1 |
| 関係会社整理損 | ※8 122 | ※8 274 |
| 特別損失合計 | 722 | 1,683 |
| 税引前当期純利益 | 17,338 | 2,080 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 5,532 | 714 |
| 過年度法人税等 | ※10 245 | ※10 518 |
| 過年度法人税等戻入額 | — | ※11 △191 |
| 法人税等調整額 | 178 | 42 |
| 法人税等合計 | 5,956 | 1,085 |
| 当期純利益 | 11,381 | 994 |

製造原価明細書

| 区分 | 注記 番号 | 前事業年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日) | | 当事業年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日) | |
|-----------|----------|-----------------------------------------|------------|-----------------------------------------|------------|
| | | 金額 (百万円) | 構成比 (%) | 金額 (百万円) | 構成比 (%) |
| I 材料費 | ※1 | 21,521 | 44.0 | 14,286 | 35.7 |
| II 外注加工費 | | 4,579 | 9.4 | 3,678 | 9.2 |
| III 労務費 | | 11,371 | 23.2 | 11,362 | 28.4 |
| IV 経費 | | 11,440 | 23.4 | 10,707 | 26.7 |
| 当期総製造費用 | | 48,912 | 100.0 | 40,035 | 100.0 |
| 期首仕掛品たな卸高 | | 9,270 | | 10,518 | |
| 合計 | | 58,183 | | 50,554 | |
| 期末仕掛品たな卸高 | | 10,518 | | 10,585 | |
| 他勘定振替高 | ※2 | 1,097 | | 1,585 | |
| 当期製品製造原価 | | 46,566 | | 38,383 | |

(脚注)

| 前事業年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日) | 当事業年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日) |
|-----------------------------------------|-----------------------------------------|
| 原価計算の方法は総合原価計算を採用しております。 | 原価計算の方法は総合原価計算を採用しております。 |
| ※1 このうち主なものは次のとおりであります。 | ※1 このうち主なものは次のとおりであります。 |
| 減価償却費 5,339 百万円 | 減価償却費 5,886 百万円 |
| 工場消耗品 2,472 | 工場消耗品 1,647 |
| 修繕費 932 | 電力費 684 |
| 技術研究費 718 | 技術研究費 645 |
| 電力費 670 | 修繕費 632 |
| ※2 他勘定振替高の内訳は次のとおりであります。 | ※2 他勘定振替高の内訳は次のとおりであります。 |
| 技術研究費 401 百万円 | 仕掛品評価損 493 百万円 |
| 建設仮勘定 348 | 技術研究費 451 |
| 工具、器具及び備品 187 | 建設仮勘定 364 |
| ソフトウェア 149 | ソフトウェア 156 |
| その他 10 | その他 120 |
| 計 1,097 | 計 1,585 |

(3) 株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日) | 当事業年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日) |
|-----------------|-----------------------------------------|-----------------------------------------|
| 株主資本 | | |
| 資本金 | | |
| 前期末残高 | 34,770 | 34,926 |
| 当期変動額 | | |
| 新株の発行（新株予約権の行使） | 156 | 1 |
| 当期変動額合計 | 156 | 1 |
| 当期末残高 | 34,926 | 34,928 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | | |
| 前期末残高 | 34,478 | 34,634 |
| 当期変動額 | | |
| 新株の発行（新株予約権の行使） | 156 | 2 |
| 当期変動額合計 | 156 | 2 |
| 当期末残高 | 34,634 | 34,636 |
| 資本剰余金合計 | | |
| 前期末残高 | 34,478 | 34,634 |
| 当期変動額 | | |
| 新株の発行（新株予約権の行使） | 156 | 2 |
| 当期変動額合計 | 156 | 2 |
| 当期末残高 | 34,634 | 34,636 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | | |
| 前期末残高 | 695 | 695 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | — | — |
| 当期末残高 | 695 | 695 |
| その他利益剰余金 | | |
| 特別償却準備金 | | |
| 前期末残高 | 186 | 124 |
| 当期変動額 | | |
| 特別償却準備金の取崩 | △62 | △42 |
| 当期変動額合計 | △62 | △42 |
| 当期末残高 | 124 | 81 |
| 配当準備積立金 | | |
| 前期末残高 | 3,500 | 3,500 |
| 当期変動額 | | |
| 配当準備積立金の積立 | — | 1,000 |
| 当期変動額合計 | — | 1,000 |
| 当期末残高 | 3,500 | 4,500 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日) | 当事業年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日) |
|-----------------|-----------------------------------------|-----------------------------------------|
| 別途積立金 | | |
| 前期末残高 | 23,600 | 28,600 |
| 当期変動額 | | |
| 別途積立金の積立 | 5,000 | 7,000 |
| 当期変動額合計 | 5,000 | 7,000 |
| 当期末残高 | 28,600 | 35,600 |
| 繰越利益剰余金 | | |
| 前期末残高 | 11,688 | 14,674 |
| 当期変動額 | | |
| 特別償却準備金の取崩 | 62 | 42 |
| 配当準備積立金の積立 | — | △1,000 |
| 別途積立金の積立 | △5,000 | △7,000 |
| 剰余金の配当 | △1,848 | △2,093 |
| 剰余金の配当(中間配当) | △1,609 | △1,852 |
| 当期純利益 | 11,381 | 994 |
| 当期変動額合計 | 2,985 | △10,909 |
| 当期末残高 | 14,674 | 3,765 |
| 利益剰余金合計 | | |
| 前期末残高 | 39,670 | 47,593 |
| 当期変動額 | | |
| 特別償却準備金の取崩 | — | — |
| 配当準備積立金の積立 | — | — |
| 別途積立金の積立 | — | — |
| 剰余金の配当 | △1,848 | △2,093 |
| 剰余金の配当(中間配当) | △1,609 | △1,852 |
| 当期純利益 | 11,381 | 994 |
| 当期変動額合計 | 7,923 | △2,951 |
| 当期末残高 | 47,593 | 44,642 |
| 自己株式 | | |
| 前期末残高 | △6,035 | △6,041 |
| 当期変動額 | | |
| 自己株式の取得 | △6 | △0 |
| 当期変動額合計 | △6 | △0 |
| 当期末残高 | △6,041 | △6,042 |
| 株主資本合計 | | |
| 前期末残高 | 102,883 | 111,113 |
| 当期変動額 | | |
| 新株の発行(新株予約権の行使) | 313 | 4 |
| 剰余金の配当 | △1,848 | △2,093 |
| 剰余金の配当(中間配当) | △1,609 | △1,852 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日) | 当事業年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日) |
|---------------------|-----------------------------------------|-----------------------------------------|
| 当期純利益 | 11,381 | 994 |
| 自己株式の取得 | △6 | △0 |
| 当期変動額合計 | 8,230 | △2,948 |
| 当期末残高 | 111,113 | 108,165 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | | |
| 前期末残高 | 1,103 | 407 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △695 | △220 |
| 当期変動額合計 | △695 | △220 |
| 当期末残高 | 407 | 186 |
| 評価・換算差額等合計 | | |
| 前期末残高 | 1,103 | 407 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △695 | △220 |
| 当期変動額合計 | △695 | △220 |
| 当期末残高 | 407 | 186 |
| 純資産合計 | | |
| 前期末残高 | 103,987 | 111,521 |
| 当期変動額 | | |
| 新株の発行(新株予約権の行使) | 313 | 4 |
| 剰余金の配当 | △1,848 | △2,093 |
| 剰余金の配当(中間配当) | △1,609 | △1,852 |
| 当期純利益 | 11,381 | 994 |
| 自己株式の取得 | △6 | △0 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △695 | △220 |
| 当期変動額合計 | 7,534 | △3,168 |
| 当期末残高 | 111,521 | 108,352 |

継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

重要な会計方針

| <p style="text-align: center;">前事業年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日)</p> | <p style="text-align: center;">当事業年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日)</p> |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>1 有価証券の評価基準及び評価方法 子会社株式及び関連会社株式 総平均法に基づく原価法 その他有価証券 時価のあるもの 事業年度末日の市場価格等に基づく時価法 (評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は総平均法により算定) 時価のないもの 総平均法に基づく原価法</p> <p>2 たな卸資産の評価基準及び評価方法 商品、製品、原材料、仕掛品の評価は、総平均法に基づく原価法、貯蔵品の評価は、最終仕入原価法に基づく原価法によっております。</p> <p>3 固定資産の減価償却の方法 (1) 有形固定資産及び投資不動産 有形固定資産及び投資不動産の減価償却方法は定率法を採用しております。なお、主な耐用年数は建物が3年～50年、機械及び装置が4年～15年であります。 (追加情報) 当事業年度より、平成19年3月31日以前に取得した資産のうち、償却可能限度額まで償却が終了した資産については、翌事業年度から5年間で均等償却する方法によっております。 これにより、従来の方法と比較して、営業利益は237百万円、経常利益は241百万円、当期純利益は139百万円、それぞれ減少しております。 (2) 無形固定資産及び投資その他の資産(長期前払費用) ソフトウェア以外の無形固定資産及び投資その他の資産(長期前払費用)の減価償却方法は、定額法によっております。市場販売目的のソフトウェアについては、見込販売数量に基づく償却額と、残存有効期間(3年以内)に基づく均等配分額とを比較し、いずれか大きい額を計上しております。</p> | <p>1 有価証券の評価基準及び評価方法 子会社株式及び関連会社株式 同左 その他有価証券 時価のあるもの 同左 時価のないもの 同左</p> <p>2 たな卸資産の評価基準及び評価方法 評価基準は原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)によっております。 (1) 商品、製品、原材料及び仕掛品 総平均法 (2) 貯蔵品 最終仕入原価法 (会計方針の変更) 当事業年度より、「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日公表分)を適用しております。 これにより、従来の方法と比較して、営業利益、経常利益及び税引前当期純利益は、それぞれ701百万円減少しております。</p> <p>3 固定資産の減価償却の方法 (1) 有形固定資産及び投資不動産(リース資産を除く) 同左 (追加情報) 当事業年度より、平成20年度法人税法の改正を機に、有形固定資産の耐用年数を見直した結果、有形固定資産のうち、機械及び装置の主な耐用年数を従来の4～10年から、4～8年に変更しております。 これにより、従来の方法と比較して、営業利益、経常利益及び税引前当期純利益は、それぞれ368百万円減少しております。 (2) 無形固定資産及び投資その他の資産(長期前払費用) 同左</p> |

| <p style="text-align: center;">前事業年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日)</p> | <p style="text-align: center;">当事業年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日)</p> |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>(3) _____</p> <p>4 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準 外貨建金銭債権債務は、事業年度の末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。</p> <p>5 引当金の計上基準</p> <p>(1) 貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 賞与引当金 従業員の賞与の支給に充てるため、支給見込額を計上しております。</p> <p>(3) 役員賞与引当金 役員に対する賞与の支出に備えるため、支給見込額を計上することとしております。</p> <p>(4) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。 数理計算上の差異につきましては、その発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により、翌事業年度から費用処理しております。</p> <p>(5) 役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく事業年度末要支給額を計上しております。</p> <p>6 リース取引の処理方法 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p> | <p>(3) リース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。 なお、リース取引開始日が平成20年9月30日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p> <p>4 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準 同左</p> <p>5 引当金の計上基準</p> <p>(1) 貸倒引当金 同左</p> <p>(2) 賞与引当金 同左</p> <p>(3) 役員賞与引当金 同左</p> <p>(4) 退職給付引当金 同左</p> <p>(5) 役員退職慰労引当金 同左</p> <p>6 _____</p> |

| 前事業年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日) | 当事業年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日) |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>7 ヘッジ会計の方法</p> <p>(1) ヘッジ会計の方法 外貨建金銭債権債務のうち為替予約を付すものについては振当処理を行っております。 また、外貨建予定取引の為替リスクのヘッジについては繰延ヘッジ処理を行っております。</p> <p>(2) ヘッジ手段とヘッジ対象 ヘッジ手段 先物為替予約 ヘッジ対象 外貨建金銭債権債務及び外貨建の予定取引</p> <p>(3) ヘッジ方針 為替相場の変動によるリスクを軽減するために、先物為替予約取引について、実需の範囲内で行うこととしております。</p> <p>(4) ヘッジ有効性評価の方法 為替相場の変動によるキャッシュ・フローの変動を完全に相殺するものと想定されるため、有効性評価は省略しております。</p> <p>8 その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項 消費税等の会計処理方法 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。</p> | <p>7 ヘッジ会計の方法</p> <p>(1) ヘッジ会計の方法 同左</p> <p>(2) ヘッジ手段とヘッジ対象 同左</p> <p>(3) ヘッジ方針 同左</p> <p>(4) ヘッジ有効性評価の方法 同左</p> <p>8 その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項 消費税等の会計処理方法 同左</p> |

会計処理方法の変更

| 前事業年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日) | 当事業年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日) |
|-----------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ————— | <p>(リース取引に関する会計基準)</p> <p>所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、当事業年度より「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業会計審議会第一部会)、平成19年3月30日改正))及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成19年3月30日改正))を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。</p> <p>なお、リース取引開始日が平成20年9月30日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引続き採用しております。この変更に伴う損益に与える影響は軽微であります。</p> |

表示方法の変更

| <p>前事業年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日)</p> | <p>当事業年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日)</p> |
|--------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | <p>(損益計算書)</p> <p>前事業年度において、「固定資産売却及び除却損」として掲記されていたものは、E D I N E TへのXBRL導入に伴い財務諸表の比較可能性を向上するため、当事業年度より「固定資産売却損」「固定資産除却損」に区分掲記しております。</p> <p>なお、前事業年度に含まれる「固定資産売却損」「固定資産除却損」は、それぞれ22百万円、191百万円であります。</p> |

注記事項
(貸借対照表関係)

| 前事業年度 (平成20年9月30日) | 当事業年度 (平成21年9月30日) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|-----------|-----|----|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|----------|--------|-------|-----------|-------|----|-----|------|----|--------|--------|-----|-----------|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|--|----|----------|----|-----|----|---|---|-------|----------|-------|-------|------|----|--------|--------|-----|-----------|-----|
| <p>※1 関係会社に対する主な資産・負債 区分掲記されたもの以外で、各科目に含まれている関係会社に対する主なものは次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">売掛金</td> <td style="text-align: right;">7,954百万円</td> </tr> </table> | 売掛金 | 7,954百万円 | <p>※1 関係会社に対する主な資産・負債 区分掲記されたもの以外で、各科目に含まれている関係会社に対する主なものは次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">売掛金</td> <td style="text-align: right;">6,601百万円</td> </tr> </table> | 売掛金 | 6,601百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 売掛金 | 7,954百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 売掛金 | 6,601百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>※2 現金及び預金(定期預金)のうち担保に供しているもの 関係会社の借入金520百万円に対する担保520百万円</p> | <p>※2 現金及び預金(定期預金)のうち担保に供しているもの 従業員預り金1,685百万円の保全のための質権設定1,800百万円 関係会社の借入金520百万円に対する担保520百万円</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>※3 有形固定資産 (1) 有形固定資産のうち担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="padding-left: 20px;">工場財団</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">土地</td> <td style="text-align: right;">4,266百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">建物</td> <td style="text-align: right;">902</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">土地</td> <td style="text-align: right;">8</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black; padding-left: 20px;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">5,177</td> </tr> </table> <p>上記に係る債務は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年内返済予定の</td> <td style="text-align: right;">176百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">長期借入金</td> <td style="text-align: right;">(176)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">長期借入金</td> <td style="text-align: right;">92</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;"></td> <td style="text-align: right;">(92)</td> </tr> </table> <p>なお、上記()内数字は内数であり、工場財団設定に係る債務であります。</p> <p>(2) 国庫等補助金により取得した資産につき取得価額から控除されている圧縮記帳額は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">建物</td> <td style="text-align: right;">120百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">機械及び装置</td> <td style="text-align: right;">702</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">工具、器具及び備品</td> <td style="text-align: right;">235</td> </tr> </table> <p>なお、当事業年度において補助金の受入れにより行った圧縮記帳額は、建物74百万円、機械及び装置216百万円及び工具、器具及び備品の82百万円であります。車両運搬具の圧縮記帳額は、百万円未満のため記載を省略しております。</p> | 工場財団 | | 土地 | 4,266百万円 | 建物 | 902 | 土地 | 8 | 計 | 5,177 | 1年内返済予定の | 176百万円 | 長期借入金 | (176) | 長期借入金 | 92 | | (92) | 建物 | 120百万円 | 機械及び装置 | 702 | 工具、器具及び備品 | 235 | <p>※3 有形固定資産 (1) 有形固定資産のうち担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="padding-left: 20px;">工場財団</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">土地</td> <td style="text-align: right;">4,266百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">建物</td> <td style="text-align: right;">823</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">土地</td> <td style="text-align: right;">8</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black; padding-left: 20px;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">5,098</td> </tr> </table> <p>上記に係る債務は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年内返済予定の</td> <td style="text-align: right;">92百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">長期借入金</td> <td style="text-align: right;">(92)</td> </tr> </table> <p>なお、上記()内数字は内数であり、工場財団設定に係る債務であります。</p> <p>(2) 国庫等補助金により取得した資産につき取得価額から控除されている圧縮記帳額は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">建物</td> <td style="text-align: right;">120百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">機械及び装置</td> <td style="text-align: right;">756</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">工具、器具及び備品</td> <td style="text-align: right;">167</td> </tr> </table> <p>なお、当事業年度において補助金の受入れにより行った圧縮記帳額は、機械及び装置193百万円及び工具、器具及び備品の17百万円であります。車両運搬具の圧縮記帳額は、百万円未満のため記載を省略しております。</p> | 工場財団 | | 土地 | 4,266百万円 | 建物 | 823 | 土地 | 8 | 計 | 5,098 | 1年内返済予定の | 92百万円 | 長期借入金 | (92) | 建物 | 120百万円 | 機械及び装置 | 756 | 工具、器具及び備品 | 167 |
| 工場財団 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 土地 | 4,266百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建物 | 902 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 土地 | 8 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 5,177 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年内返済予定の | 176百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 長期借入金 | (176) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 長期借入金 | 92 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | (92) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建物 | 120百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 機械及び装置 | 702 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工具、器具及び備品 | 235 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工場財団 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 土地 | 4,266百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建物 | 823 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 土地 | 8 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 5,098 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年内返済予定の | 92百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 長期借入金 | (92) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建物 | 120百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 機械及び装置 | 756 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工具、器具及び備品 | 167 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>※4 投資不動産の内訳は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">建物</td> <td style="text-align: right;">121百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">構築物</td> <td style="text-align: right;">1</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">工具、器具及び備品</td> <td style="text-align: right;">229</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black; padding-left: 20px;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">353</td> </tr> </table> <p>上記資産の主な貸貸先は、静岡県浜松市であります。</p> | 建物 | 121百万円 | 構築物 | 1 | 工具、器具及び備品 | 229 | 計 | 353 | <p>※4 投資不動産の内訳は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">建物</td> <td style="text-align: right;">111百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">構築物</td> <td style="text-align: right;">1</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">工具、器具及び備品</td> <td style="text-align: right;">166</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black; padding-left: 20px;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">279</td> </tr> </table> <p>上記資産の主な貸貸先は、静岡県浜松市であります。</p> | 建物 | 111百万円 | 構築物 | 1 | 工具、器具及び備品 | 166 | 計 | 279 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建物 | 121百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 構築物 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工具、器具及び備品 | 229 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 353 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建物 | 111百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 構築物 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工具、器具及び備品 | 166 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 279 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 前事業年度 (平成20年9月30日) | 当事業年度 (平成21年9月30日) | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|--------|-----------|-----|----------|----|---|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|--------|----------|----|---|-----|
| <p>5 偶発債務</p> <p>次の関係会社について、金融機関からの借入れに対し債務保証を行っております。</p> <table data-bbox="239 336 790 515"> <tr> <td>北京浜松光子技術股份有限公司</td> <td>750百万円</td> </tr> <tr> <td>㈱光ケミカル研究所</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>浜松電子プレス㈱</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,301</td> </tr> </table> | 北京浜松光子技術股份有限公司 | 750百万円 | ㈱光ケミカル研究所 | 500 | 浜松電子プレス㈱ | 51 | 計 | 1,301 | <p>5 偶発債務</p> <p>次の関係会社について、金融機関からの借入れに対し債務保証を行っております。</p> <table data-bbox="893 336 1444 492"> <tr> <td>北京浜松光子技術股份有限公司</td> <td>750百万円</td> </tr> <tr> <td>浜松電子プレス㈱</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>786</td> </tr> </table> | 北京浜松光子技術股份有限公司 | 750百万円 | 浜松電子プレス㈱ | 36 | 計 | 786 |
| 北京浜松光子技術股份有限公司 | 750百万円 | | | | | | | | | | | | | | |
| ㈱光ケミカル研究所 | 500 | | | | | | | | | | | | | | |
| 浜松電子プレス㈱ | 51 | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 1,301 | | | | | | | | | | | | | | |
| 北京浜松光子技術股份有限公司 | 750百万円 | | | | | | | | | | | | | | |
| 浜松電子プレス㈱ | 36 | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 786 | | | | | | | | | | | | | | |

(損益計算書関係)

| 前事業年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日) | 当事業年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|-----------|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|------|-------|-----|-----------|--------|----|-------|---|-----------|----|---|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|-------|-------|---|---|----|----|-------|-----|---|--------|----|-------|---|-----------|----|---|-----|
| <p>※1 関係会社との主な取引 各科目に含まれている関係会社との主な取引の金額は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">売上高</td> <td style="text-align: right;">37,213百万円</td> </tr> <tr> <td>受取配当金</td> <td style="text-align: right;">2,168</td> </tr> </table> | 売上高 | 37,213百万円 | 受取配当金 | 2,168 | <p>※1 関係会社との主な取引 各科目に含まれている関係会社との主な取引の金額は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">売上高</td> <td style="text-align: right;">29,937百万円</td> </tr> <tr> <td>受取配当金</td> <td style="text-align: right;">1,671</td> </tr> </table> | 売上高 | 29,937百万円 | 受取配当金 | 1,671 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 売上高 | 37,213百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 受取配当金 | 2,168 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 売上高 | 29,937百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 受取配当金 | 1,671 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>※2 _____</p> | <p>※2 製品期末たな卸高は、収益性の低下に伴う簿価切下げ後の金額であり、次の製品評価損が売上原価に含まれております。</p> <p style="text-align: right;">22百万円</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>※3 _____</p> | <p>※3 原材料評価損及び仕掛品評価損は、収益性の低下に伴う簿価切り下げ額であります。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>※4 研究開発費は一般管理費として表示しており、その総額は10,091百万円であります。</p> | <p>※4 研究開発費は一般管理費として表示しており、その総額は9,330百万円であります。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>※5 固定資産売却益の内訳は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">機械及び装置</td> <td style="text-align: right;">0百万円</td> </tr> <tr> <td>車両運搬具</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td>工具、器具及び備品</td> <td style="text-align: right;">7</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">8</td> </tr> </table> | 機械及び装置 | 0百万円 | 車両運搬具 | 0 | 工具、器具及び備品 | 7 | 計 | 8 | <p>※5 固定資産売却益の内訳は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">機械及び装置</td> <td style="text-align: right;">3百万円</td> </tr> <tr> <td>車両運搬具</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td>工具、器具及び備品</td> <td style="text-align: right;">2</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">6</td> </tr> </table> | 機械及び装置 | 3百万円 | 車両運搬具 | 0 | 工具、器具及び備品 | 2 | 計 | 6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 機械及び装置 | 0百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 車両運搬具 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工具、器具及び備品 | 7 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 8 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 機械及び装置 | 3百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 車両運搬具 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工具、器具及び備品 | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>※6 _____</p> | <p>※6 移転価格税制調整金 当社とドイツ国子会社との間の製品取引等に関する移転価格課税に関連して、ドイツ国子会社より送金を受けたものであります。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>※7 固定資産売却及び除却損の内訳は次のとおりであります。</p> <p>(固定資産売却損)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">建物</td> <td style="text-align: right;">12百万円</td> </tr> <tr> <td>構築物</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td>機械及び装置</td> <td style="text-align: right;">9</td> </tr> <tr> <td>車両運搬具</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">22</td> </tr> </table> <p>(固定資産除却損)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">建物</td> <td style="text-align: right;">88百万円</td> </tr> <tr> <td>構築物</td> <td style="text-align: right;">2</td> </tr> <tr> <td>機械及び装置</td> <td style="text-align: right;">66</td> </tr> <tr> <td>車両運搬具</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td>工具、器具及び備品</td> <td style="text-align: right;">33</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">191</td> </tr> </table> | 建物 | 12百万円 | 構築物 | 0 | 機械及び装置 | 9 | 車両運搬具 | 0 | 計 | 22 | 建物 | 88百万円 | 構築物 | 2 | 機械及び装置 | 66 | 車両運搬具 | 0 | 工具、器具及び備品 | 33 | 計 | 191 | <p>※7 固定資産売却損及び固定資産除却損の内訳は次のとおりであります。</p> <p>(固定資産売却損)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">機械及び装置</td> <td style="text-align: right;">16百万円</td> </tr> <tr> <td>車両運搬具</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">16</td> </tr> </table> <p>(固定資産除却損)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">建物</td> <td style="text-align: right;">43百万円</td> </tr> <tr> <td>構築物</td> <td style="text-align: right;">1</td> </tr> <tr> <td>機械及び装置</td> <td style="text-align: right;">24</td> </tr> <tr> <td>車両運搬具</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td>工具、器具及び備品</td> <td style="text-align: right;">36</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">105</td> </tr> </table> | 機械及び装置 | 16百万円 | 車両運搬具 | 0 | 計 | 16 | 建物 | 43百万円 | 構築物 | 1 | 機械及び装置 | 24 | 車両運搬具 | 0 | 工具、器具及び備品 | 36 | 計 | 105 |
| 建物 | 12百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 構築物 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 機械及び装置 | 9 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 車両運搬具 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 22 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建物 | 88百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 構築物 | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 機械及び装置 | 66 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 車両運搬具 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工具、器具及び備品 | 33 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 191 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 機械及び装置 | 16百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 車両運搬具 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 16 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建物 | 43百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 構築物 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 機械及び装置 | 24 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 車両運搬具 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工具、器具及び備品 | 36 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 105 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>※8 関係会社整理損 (株)筑波研究コンソーシアムの解散に伴う損失額であります。</p> | <p>※8 関係会社整理損 (株)光ケミカル研究所の解散に伴う損失額であります。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 前事業年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日) | 当事業年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日) | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|---------------|----|---------------|-----------|--------------|----|-----|----|-----|-----|----|----|--|--|-------|
| <p>※9 _____</p> | <p>※9 減損損失 当事業年度において、当社は以下の資産グループについて減損損失を計上しております。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">用途</th> <th style="text-align: center;">場所</th> <th style="text-align: center;">種類</th> <th style="text-align: center;">減損損失 (百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">半導体レーザー事業</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">静岡県 浜松市北区</td> <td style="text-align: center;">土地</td> <td style="text-align: center;">782</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">建物</td> <td style="text-align: center;">261</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">構築物</td> <td style="text-align: center;">31</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合計</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">1,075</td> </tr> </tbody> </table> <p>(経緯) レーザーグループ(半導体レーザー事業)については、営業活動から生ずるキャッシュ・フローが継続してマイナスであるため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。</p> <p>(グルーピングの方法) 事業資産については、主に事業部単位にてグルーピングを行っております。また、遊休資産については、個別単位でグルーピングしております。</p> <p>(回収可能価額の算定方法等) 回収可能価額は正味売却価額により測定しており、主に不動産鑑定士による評価額を基礎として評価しております。</p> | 用途 | 場所 | 種類 | 減損損失 (百万円) | 半導体レーザー事業 | 静岡県 浜松市北区 | 土地 | 782 | 建物 | 261 | 構築物 | 31 | 合計 | | | 1,075 |
| 用途 | 場所 | 種類 | 減損損失 (百万円) | | | | | | | | | | | | | | |
| 半導体レーザー事業 | 静岡県 浜松市北区 | 土地 | 782 | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 建物 | 261 | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 構築物 | 31 | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | | | 1,075 | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>※10 過年度法人税等 移転価格課税に関する更正分等であります。</p> | <p>※10 過年度法人税等 当社とドイツ国子会社との間の製品取引等に関する移転価格課税等によるものであります。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>※11 _____</p> | <p>※11 過年度法人税等戻入額 移転価格課税に関する日独相互協議の合意に基づく法人税等還付額であります。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | |

(株主資本等変動計算書関係)

前事業年度(自平成19年10月1日至平成20年9月30日)

自己株式に関する事項

| 株式の種類 | 前事業年度末 | 増加 | 減少 | 当事業年度末 |
|---------|-----------|-------|----|-----------|
| 普通株式(株) | 3,232,737 | 1,964 | — | 3,234,701 |

(変動事由の概要)

増加数の内訳は、単元未満株式の買取りによる増加1,964株であります。

当事業年度(自平成20年10月1日至平成21年9月30日)

自己株式に関する事項

| 株式の種類 | 前事業年度末 | 増加 | 減少 | 当事業年度末 |
|---------|-----------|-----|----|-----------|
| 普通株式(株) | 3,234,701 | 436 | — | 3,235,137 |

(変動事由の概要)

増加数の内訳は、単元未満株式の買取りによる増加436株であります。

(リース取引関係)

| 前事業年度 (自平成19年10月1日 至平成20年9月30日) | 当事業年度 (自平成20年10月1日 至平成21年9月30日) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|------------------------|-------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------|-----|-----|-----|---------|----|-----|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|-------------|------------------------|-------------|---------|-----|-----|-----|------------|----|-----|-----|---------|----|-----|-----|
| リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 | リース取引開始日が平成20年9月30日以前の所有権移転外ファイナンス・リース取引 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額 | 1 リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>建物 (百万円)</th> <th>工具、器具 及び備品 (百万円)</th> <th>合計 (百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取得価額相当額</td> <td>120</td> <td>1,015</td> <td>1,135</td> </tr> <tr> <td>減価償却累計額相当額</td> <td>74</td> <td>784</td> <td>858</td> </tr> <tr> <td>期末残高相当額</td> <td>46</td> <td>230</td> <td>276</td> </tr> </tbody> </table> | | 建物 (百万円) | 工具、器具 及び備品 (百万円) | 合計 (百万円) | 取得価額相当額 | 120 | 1,015 | 1,135 | 減価償却累計額相当額 | 74 | 784 | 858 | 期末残高相当額 | 46 | 230 | 276 | <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>建物 (百万円)</th> <th>工具、器具 及び備品 (百万円)</th> <th>合計 (百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取得価額相当額</td> <td>120</td> <td>549</td> <td>669</td> </tr> <tr> <td>減価償却累計額相当額</td> <td>98</td> <td>435</td> <td>533</td> </tr> <tr> <td>期末残高相当額</td> <td>22</td> <td>114</td> <td>136</td> </tr> </tbody> </table> | | 建物 (百万円) | 工具、器具 及び備品 (百万円) | 合計 (百万円) | 取得価額相当額 | 120 | 549 | 669 | 減価償却累計額相当額 | 98 | 435 | 533 | 期末残高相当額 | 22 | 114 | 136 |
| | 建物 (百万円) | 工具、器具 及び備品 (百万円) | 合計 (百万円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 取得価額相当額 | 120 | 1,015 | 1,135 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 減価償却累計額相当額 | 74 | 784 | 858 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 期末残高相当額 | 46 | 230 | 276 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 建物 (百万円) | 工具、器具 及び備品 (百万円) | 合計 (百万円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 取得価額相当額 | 120 | 549 | 669 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 減価償却累計額相当額 | 98 | 435 | 533 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 期末残高相当額 | 22 | 114 | 136 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>なお、取得価額相当額は、有形固定資産の期末残高等に占める未経過リース料期末残高の割合が低いため、「支払利子込み法」により算定しております。</p> | <p>なお、取得価額相当額は、有形固定資産の期末残高等に占める未経過リース料期末残高の割合が低いため、「支払利子込み法」により算定しております。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 未経過リース料期末残高相当額 | 2 未経過リース料期末残高相当額 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1年以内</td> <td>140百万円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>136</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>276</td> </tr> </tbody> </table> | 1年以内 | 140百万円 | 1年超 | 136 | 計 | 276 | <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1年以内</td> <td>90百万円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>136</td> </tr> </tbody> </table> | 1年以内 | 90百万円 | 1年超 | 46 | 計 | 136 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年以内 | 140百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年超 | 136 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 276 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年以内 | 90百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年超 | 46 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 136 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>なお、未経過リース料期末残高相当額は、有形固定資産の期末残高等に占める未経過リース料期末残高の割合が低いため、「支払利子込み法」により算定しております。</p> | <p>なお、未経過リース料期末残高相当額は、有形固定資産の期末残高等に占める未経過リース料期末残高の割合が低いため、「支払利子込み法」により算定しております。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 支払リース料及び減価償却費相当額 | 3 支払リース料及び減価償却費相当額 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>255百万円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>255</td> </tr> </tbody> </table> | 支払リース料 | 255百万円 | 減価償却費相当額 | 255 | <table border="1"> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>140百万円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>140</td> </tr> </tbody> </table> | 支払リース料 | 140百万円 | 減価償却費相当額 | 140 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支払リース料 | 255百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 減価償却費相当額 | 255 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支払リース料 | 140百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 減価償却費相当額 | 140 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 減価償却費相当額の算定方法 | 4 減価償却費相当額の算定方法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。 | 同左 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(有価証券関係)

前事業年度(平成20年9月30日)及び当事業年度(平成21年9月30日)における子会社株式及び関連会社株式で時価のあるものはありません。

(税効果会計関係)

| 前事業年度 (平成20年9月30日) | 当事業年度 (平成21年9月30日) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|----------|------------|-------|------------|-------|----------------|------|-------------------|------|----------|------|------------|-----|-------------------|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|--------|------|----------|-----------|--------|--------|--------|---------------------|----------|---------|-------|-------------------|--------|-----|---------|-------|-------------|-------------------|-------|--|----------|----|-------|--|-----------|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|----------|------------|-------|------------|-----|----------------|-----|-------------|-----|------|-----|------------|-----|-------------|-----|-----|-----|-------|--|----------|-------|--------|--------|-------|--|----------|-------|------|--|--------|--|---------|--------|---------|----|-------------|---|-----|---|-------|--|----------|-----|-------|--|-----------|-------|
| <p>1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳</p> <p>繰延税金資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 80%;">退職給付引当金限度超過額</td><td style="text-align: right;">4,991百万円</td></tr> <tr><td>減価償却費限度超過額</td><td style="text-align: right;">1,273</td></tr> <tr><td>賞与引当金限度超過額</td><td style="text-align: right;">994</td></tr> <tr><td>役員退職慰労引当金限度超過額</td><td style="text-align: right;">604</td></tr> <tr><td>その他有価証券評価差額</td><td style="text-align: right;">412</td></tr> <tr><td>未払事業税否認額</td><td style="text-align: right;">292</td></tr> <tr><td>関係会社株式評価差額</td><td style="text-align: right;">287</td></tr> <tr><td>未払社会保険料否認額</td><td style="text-align: right;">134</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">264</td></tr> <tr><td colspan="2"><hr/></td></tr> <tr><td>繰延税金資産小計</td><td style="text-align: right;">9,256</td></tr> <tr><td>評価性引当額</td><td style="text-align: right;">△1,386</td></tr> <tr><td colspan="2"><hr/></td></tr> <tr><td>繰延税金資産合計</td><td style="text-align: right;">7,870</td></tr> <tr><td colspan="2"> </td></tr> <tr><td colspan="2">繰延税金負債</td></tr> <tr><td>特別償却準備金</td><td style="text-align: right;">81百万円</td></tr> <tr><td>その他有価証券評価差額</td><td style="text-align: right;">17</td></tr> <tr><td colspan="2"><hr/></td></tr> <tr><td>繰延税金負債合計</td><td style="text-align: right;">99</td></tr> <tr><td colspan="2"><hr/></td></tr> <tr><td>繰延税金資産の純額</td><td style="text-align: right;">7,770</td></tr> </table> | 退職給付引当金限度超過額 | 4,991百万円 | 減価償却費限度超過額 | 1,273 | 賞与引当金限度超過額 | 994 | 役員退職慰労引当金限度超過額 | 604 | その他有価証券評価差額 | 412 | 未払事業税否認額 | 292 | 関係会社株式評価差額 | 287 | 未払社会保険料否認額 | 134 | その他 | 264 | <hr/> | | 繰延税金資産小計 | 9,256 | 評価性引当額 | △1,386 | <hr/> | | 繰延税金資産合計 | 7,870 | | | 繰延税金負債 | | 特別償却準備金 | 81百万円 | その他有価証券評価差額 | 17 | <hr/> | | 繰延税金負債合計 | 99 | <hr/> | | 繰延税金資産の純額 | 7,770 | <p>1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳</p> <p>繰延税金資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 80%;">退職給付引当金限度超過額</td><td style="text-align: right;">5,283百万円</td></tr> <tr><td>減価償却費限度超過額</td><td style="text-align: right;">1,422</td></tr> <tr><td>賞与引当金限度超過額</td><td style="text-align: right;">939</td></tr> <tr><td>役員退職慰労引当金限度超過額</td><td style="text-align: right;">561</td></tr> <tr><td>その他有価証券評価差額</td><td style="text-align: right;">410</td></tr> <tr><td>減損損失</td><td style="text-align: right;">339</td></tr> <tr><td>関係会社株式評価差額</td><td style="text-align: right;">334</td></tr> <tr><td>たな卸資産評価損否認額</td><td style="text-align: right;">278</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">403</td></tr> <tr><td colspan="2"><hr/></td></tr> <tr><td>繰延税金資産小計</td><td style="text-align: right;">9,974</td></tr> <tr><td>評価性引当額</td><td style="text-align: right;">△2,042</td></tr> <tr><td colspan="2"><hr/></td></tr> <tr><td>繰延税金資産合計</td><td style="text-align: right;">7,932</td></tr> <tr><td colspan="2"> </td></tr> <tr><td colspan="2">繰延税金負債</td></tr> <tr><td>未取還付事業税</td><td style="text-align: right;">131百万円</td></tr> <tr><td>特別償却準備金</td><td style="text-align: right;">54</td></tr> <tr><td>その他有価証券評価差額</td><td style="text-align: right;">8</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">1</td></tr> <tr><td colspan="2"><hr/></td></tr> <tr><td>繰延税金負債合計</td><td style="text-align: right;">195</td></tr> <tr><td colspan="2"><hr/></td></tr> <tr><td>繰延税金資産の純額</td><td style="text-align: right;">7,736</td></tr> </table> | 退職給付引当金限度超過額 | 5,283百万円 | 減価償却費限度超過額 | 1,422 | 賞与引当金限度超過額 | 939 | 役員退職慰労引当金限度超過額 | 561 | その他有価証券評価差額 | 410 | 減損損失 | 339 | 関係会社株式評価差額 | 334 | たな卸資産評価損否認額 | 278 | その他 | 403 | <hr/> | | 繰延税金資産小計 | 9,974 | 評価性引当額 | △2,042 | <hr/> | | 繰延税金資産合計 | 7,932 | | | 繰延税金負債 | | 未取還付事業税 | 131百万円 | 特別償却準備金 | 54 | その他有価証券評価差額 | 8 | その他 | 1 | <hr/> | | 繰延税金負債合計 | 195 | <hr/> | | 繰延税金資産の純額 | 7,736 |
| 退職給付引当金限度超過額 | 4,991百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 減価償却費限度超過額 | 1,273 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 賞与引当金限度超過額 | 994 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 役員退職慰労引当金限度超過額 | 604 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他有価証券評価差額 | 412 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未払事業税否認額 | 292 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 関係会社株式評価差額 | 287 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未払社会保険料否認額 | 134 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 264 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <hr/> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 繰延税金資産小計 | 9,256 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 評価性引当額 | △1,386 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <hr/> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 繰延税金資産合計 | 7,870 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 繰延税金負債 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 特別償却準備金 | 81百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他有価証券評価差額 | 17 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <hr/> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 繰延税金負債合計 | 99 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <hr/> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 繰延税金資産の純額 | 7,770 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 退職給付引当金限度超過額 | 5,283百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 減価償却費限度超過額 | 1,422 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 賞与引当金限度超過額 | 939 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 役員退職慰労引当金限度超過額 | 561 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他有価証券評価差額 | 410 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 減損損失 | 339 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 関係会社株式評価差額 | 334 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| たな卸資産評価損否認額 | 278 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 403 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <hr/> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 繰延税金資産小計 | 9,974 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 評価性引当額 | △2,042 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <hr/> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 繰延税金資産合計 | 7,932 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 繰延税金負債 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未取還付事業税 | 131百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 特別償却準備金 | 54 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他有価証券評価差額 | 8 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <hr/> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 繰延税金負債合計 | 195 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <hr/> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 繰延税金資産の純額 | 7,736 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異がある時の、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 80%;">法定実効税率</td><td style="text-align: right;">39.74%</td></tr> <tr><td colspan="2">(調整)</td></tr> <tr><td>税額控除</td><td style="text-align: right;">△7.52</td></tr> <tr><td>過年度法人税等</td><td style="text-align: right;">1.42</td></tr> <tr><td>交際費等永久に損金算入されない項目</td><td style="text-align: right;">0.39</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">0.33</td></tr> <tr><td colspan="2"><hr/></td></tr> <tr><td>税効果会計適用後の法人税等の負担率</td><td style="text-align: right;">34.36</td></tr> </table> | 法定実効税率 | 39.74% | (調整) | | 税額控除 | △7.52 | 過年度法人税等 | 1.42 | 交際費等永久に損金算入されない項目 | 0.39 | その他 | 0.33 | <hr/> | | 税効果会計適用後の法人税等の負担率 | 34.36 | <p>2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異がある時の、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 80%;">法定実効税率</td><td style="text-align: right;">39.74%</td></tr> <tr><td colspan="2">(調整)</td></tr> <tr><td>評価性引当額の増減</td><td style="text-align: right;">35.23</td></tr> <tr><td>税額控除</td><td style="text-align: right;">△24.04</td></tr> <tr><td>受取配当金等永久に益金算入されない項目</td><td style="text-align: right;">△14.31</td></tr> <tr><td>過年度法人税等</td><td style="text-align: right;">11.30</td></tr> <tr><td>交際費等永久に損金算入されない項目</td><td style="text-align: right;">1.90</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">2.36</td></tr> <tr><td colspan="2"><hr/></td></tr> <tr><td>税効果会計適用後の法人税等の負担率</td><td style="text-align: right;">52.18</td></tr> </table> | 法定実効税率 | 39.74% | (調整) | | 評価性引当額の増減 | 35.23 | 税額控除 | △24.04 | 受取配当金等永久に益金算入されない項目 | △14.31 | 過年度法人税等 | 11.30 | 交際費等永久に損金算入されない項目 | 1.90 | その他 | 2.36 | <hr/> | | 税効果会計適用後の法人税等の負担率 | 52.18 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 法定実効税率 | 39.74% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (調整) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 税額控除 | △7.52 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 過年度法人税等 | 1.42 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 交際費等永久に損金算入されない項目 | 0.39 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 0.33 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <hr/> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 税効果会計適用後の法人税等の負担率 | 34.36 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 法定実効税率 | 39.74% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (調整) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 評価性引当額の増減 | 35.23 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 税額控除 | △24.04 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 受取配当金等永久に益金算入されない項目 | △14.31 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 過年度法人税等 | 11.30 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 交際費等永久に損金算入されない項目 | 1.90 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 2.36 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <hr/> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 税効果会計適用後の法人税等の負担率 | 52.18 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(1株当たり情報)

| 前事業年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日) | | 当事業年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日) | |
|-----------------------------------------|-----------|-----------------------------------------|-----------|
| 1株当たり純資産額 | 1,384円87銭 | 1株当たり純資産額 | 1,345円49銭 |
| 1株当たり当期純利益 | 141円43銭 | 1株当たり当期純利益 | 12円35銭 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | 140円27銭 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | 12円26銭 |

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

| | 前事業年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日) | 当事業年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日) |
|-------------------------------------------------|-----------------------------------------|-----------------------------------------|
| 1株当たり当期純利益 | | |
| 当期純利益(百万円) | 11,381 | 994 |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円) | — | — |
| 普通株式に係る当期純利益(百万円) | 11,381 | 994 |
| 普通株式の期中平均株式数(千株) | 80,475 | 80,528 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | | |
| 当期純利益調整額(百万円) | — | — |
| (うち支払利息(税額相当額控除後)) | (—) | (—) |
| 普通株式増加数(千株) | 665 | 611 |
| (うち新株予約権付社債) | (665) | (611) |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要 | — | — |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

6. その他

役員の異動

別紙のとおりであります。

役員 の 異 動

浜松ホトニクス(株)は平成21年12月18日開催予定の定時株主総会後の新体制について、平成21年9月25日に代表取締役についての役員人事内定を公表いたしました。この度、取締役及び監査役についての役員人事を下記のとおり内定いたしましたのでお知らせいたします。

1. 新任取締役候補 (平成21年12月18日の定時株主総会の承認を経て正式決定)
鈴木 賢 次 (現 電子管事業部第5製造部長兼同電子管技術部長)
武 村 光 隆 (現 固体事業部固体開発部長兼同固体MEMS部長)
原 勉 (現 中央研究所長代理)
2. 退任予定取締役 該当事項はありません。
3. 昇格予定取締役 該当事項はありません。
4. 新任監査役候補 (平成21年12月18日の定時株主総会の承認を経て正式決定)
常 勤 監 査 役 村 松 文 夫 (元 当社企画営業部大阪営業所長)
5. 退任予定監査役 (平成21年12月18日の定時株主総会日付で退任)
常 勤 監 査 役 鈴 木 志 明

<ご参考>

平成21年12月の定時株主総会後の新役員体制は以下のとおりの予定であります。
なお、「取締役の選任」については定時株主総会の承認を経て正式決定いたします。
また、「役付取締役の選定」、「代表取締役の選定」につきましては、定時株主総会終結後の取締役会において正式に決定いたします。

1. 取締役 (14名) <○印は新任>

| 氏 名 | 新 役 職 |
|----------|---------------------|
| 晝 馬 輝 夫 | 取 締 役 会 長 |
| ○晝 馬 明 | 代 表 取 締 役 社 長 |
| 大 塚 治 司 | 代 表 取 締 役 副 社 長 |
| 山 本 晃 永 | 代 表 取 締 役 専 務 取 締 役 |
| 竹 内 純 一 | 常 務 取 締 役 |
| 鈴 木 義 二 | 常 務 取 締 役 |
| 内 山 博 文 | 取 締 役 |
| 小 池 隆 司 | 取 締 役 |
| ※小 吹 信 三 | 取 締 役 |
| 飯 田 等 | 取 締 役 |
| 嶋 津 忠 彦 | 取 締 役 |
| ○鈴 木 賢 次 | 取 締 役 |
| ○武 村 光 隆 | 取 締 役 |
| ○原 勉 | 取 締 役 |

※印は会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。

2. 監査役（4名）＜○印は新任＞

| 氏 名 | 新 役 職 |
|------------|-----------|
| 松 井 昌 憲 | 常 勤 監 査 役 |
| ○村 松 文 夫 | 常 勤 監 査 役 |
| ※柴 谷 元 | 監 査 役 |
| ※伊 地 知 隆 彦 | 監 査 役 |

※印は会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

以 上